

複合型・可動式屋根付きで街ににぎわい
マルチに、冬でも使えるスタジアムを秋田に！

多機能複合型・全天候対応可動式屋根付きスタジアムを求める提言

一般社団法人 秋田経済同友会

2017年12月

『複合型・可動式屋根付きで街ににぎわい』 マルチに、冬でも使えるスタジアムを秋田に！

サッカーJ3ブラウブリッツ秋田の優勝は私たちに多くの喜びと期待を与えてくれています。スポーツには地域を元気にする力があることを実感しました。

しかし、スタジアム等の条件が整わないためシーズン半ばの6月に優勝争いしていたにもかかわらず、J2への昇格申請を断念せざるを得ませんでした。佐竹知事と穂積秋田市長はともに昇格条件の整備に前向きで、県も「新しいスタジアムのあり方検討委員会」で議論を進めています。私たち秋田経済同友会は、来季こそ昇格申請できる条件整備を急ぐべきだと考えています。

『もし、スタジアムを新設するなら、どんなスタジアムにするべきか』。

今年7月、秋田経済同友会ではこの問題に関心を持つ会員50人あまりで特別委員会をつくり、先行する他県の事例を調査し、専門家の意見を聴き、スタジアムを視察するなどして検討を重ねました。

スタジアムの整備は、大きな初期投資が必要なだけでなく、長く使い続けるために毎年一定のコスト負担が必要です。しかし、これを軽減するため、初期投資を抑えたシンプルなJリーグ基準に合致するだけのスタジアムを造ったとしたら、快適な観戦環境が重視される「スポーツ産業」時代にふさわしいスタジアムにはならないのではと危惧しています。

今、私たちが考える新時代の秋田にふさわしい新スタジアムとは、ブラウブリッツ秋田の躍進を支える球技専用施設にとどまらず、快適な観戦環境はもちろん、コンサートやコンベンション等多機能に利用でき、冬や雨天でも使えるよう可動式の全面屋根があり、試合のある日もない日も県民や企業の賑わいが生まれるスタジアムです。秋田の地方創生のシンボルとなりうる夢の空間です。

このスタジアムはまちなかにあり、遠方からのサポーターも駅から歩いて行くことができます。車に頼らずアクセスできるので、試合後にはまちなかの様々な店で仲間たちと語りながら勝利の余韻に浸ることができます。

様々な活動の中から稼ぐ力を持ったスタジアムとすることで、運営コストの大半を賄い、活動を発展させ、県全体の経済活性化を目指すことができます。これが秋田にとって新しい大型スタジアムを造るラストチャンスとなるかもしれませんが、ビッグチャンスとすることもできるのです。

多機能複合型・全天候対応可動屋根付きスタジアムを秋田に！

秋田経済同友会は提言します。

本提言で新スタジアムに求める要件

要件① 県民のための持続可能なスタジアム

新スタジアムの中心機能はサッカーですが、ブラウブリッツ秋田のためだけに整備するものではありません。すべての県民のための施設であるべきです。だからこそ、一時的な負担の大小だけでなく、長きにわたり持続できるスタジアムとしての観点が必要と考えます。

要件② 自ら稼げる多機能複合型スタジアム

新スタジアムは、トップスポーツだけでなく、多数の観客・参加者が来場するコンサートやコンベンションが開催可能で、健康増進や防災機能も加えた多機能複合型施設とします。これまで誘致すら困難であった大規模コンサートや国際会議等の多様な活動から大きな経済波及効果が期待でき、維持管理費（ランニングコスト）の圧縮が可能となります。経済波及効果の試算では、建設によるものが約 170 億円、サッカー J 2 の試合や大型イベント等によるものが約 20 億円見込まれます。

要件③ 可動式の全面屋根付きの全天候対応型スタジアム

1 年の 3～4 カ月におよぶ降雪期や雨天時でも試合やコンサート等が確実に開催できることは、賑わいや収入を確保する大前提であることから、スタジアム全体を覆う屋根付きとします。なおかつ芝を維持管理するために必要な自然光や通気性が確保できるよう、可動式であることも求めます。

要件④ 快適な観戦環境を備える 10,000 人収容のスタジアム

プロアマ問わずレベルの高いスポーツを多くの観客が快適な観戦環境で楽しめる、「観るスポーツ施設」はほとんどありません。誰もが観戦しやすく熱狂のもと応援できるスタジアムは、選手がトップステージをめざすモチベーションを保ち、子どもたちが夢と憧れをいだき、県民が誇る場となります。将来にわたって維持可能な規模として 10,000 人以上を収容するスタジアムとします。さらに、J 1 昇格時には 5000 席を増設することも可能とします。

要件⑤ まちなかに立地するスタジアム

多様な賑わいと交流を生み出す拠点として、また県内外の人が公共交通も含めた様々な手段でアクセス可能なまちなかに立地することで、試合やイベントの前後も含めた賑わいを創出します。周辺の都市機能と様々な場面で連携し、周囲に波及効果を生み出し、都市を活性化させます。

要件⑥ 雪国の生活スタイル発信基地となるスタジアム

様々な人々が集まる新スタジアムは新しい雪国の生活スタイルの情報発信基地を目指します。元気でにぎわいのある秋田、若者も高齢者もすべての県民が誇り高く生活を楽しむ秋田を発信し、人口減少に歯止めをかけるきっかけの一つとします。

要件⑦ 健康・長寿・防災拠点となるスタジアム

季節を問わずに使える利点を活かし、スポーツを中心とした活動拠点として広く県民が集い、健康増進を図る場とします。また、まちなかにおいて重要な防災拠点となることを目指し、避難、備蓄、情報発信等の拠点としての機能充実を図ります。

提言の目的

秋田経済同友会が声を上げる理由

秋田経済同友会は、秋田県の経済活性化を願う企業が集う経済団体です。

新スタジアムの整備は、言うまでもなく県経済活性化の大きな、そして最後となるかもしれないチャンスです。

多額の整備費や維持管理コストを賄い、持続可能なスタジアムとするには、稼げる条件を整えることが必要です。その条件と可能性を最大限引き出すためには、可動式屋根付きの多機能複合型スタジアムとすることは必須と考えます。「ラストチャンスをビッグチャンスに」ということを広く県民に訴えたいと考えました。

スポーツの力とスタジアム新設

スポーツには地域を元気にする力がある。秋田のチームで人生をかけて頑張っている選手がいる、応援する県民がいる。「トップステージへ行こう」という夢をかなえる条件を整備できるのは、今しかありません。来年こそ、ブラウブリッツ秋田がJ2昇格を申請できる条件を整えようではありませんか。

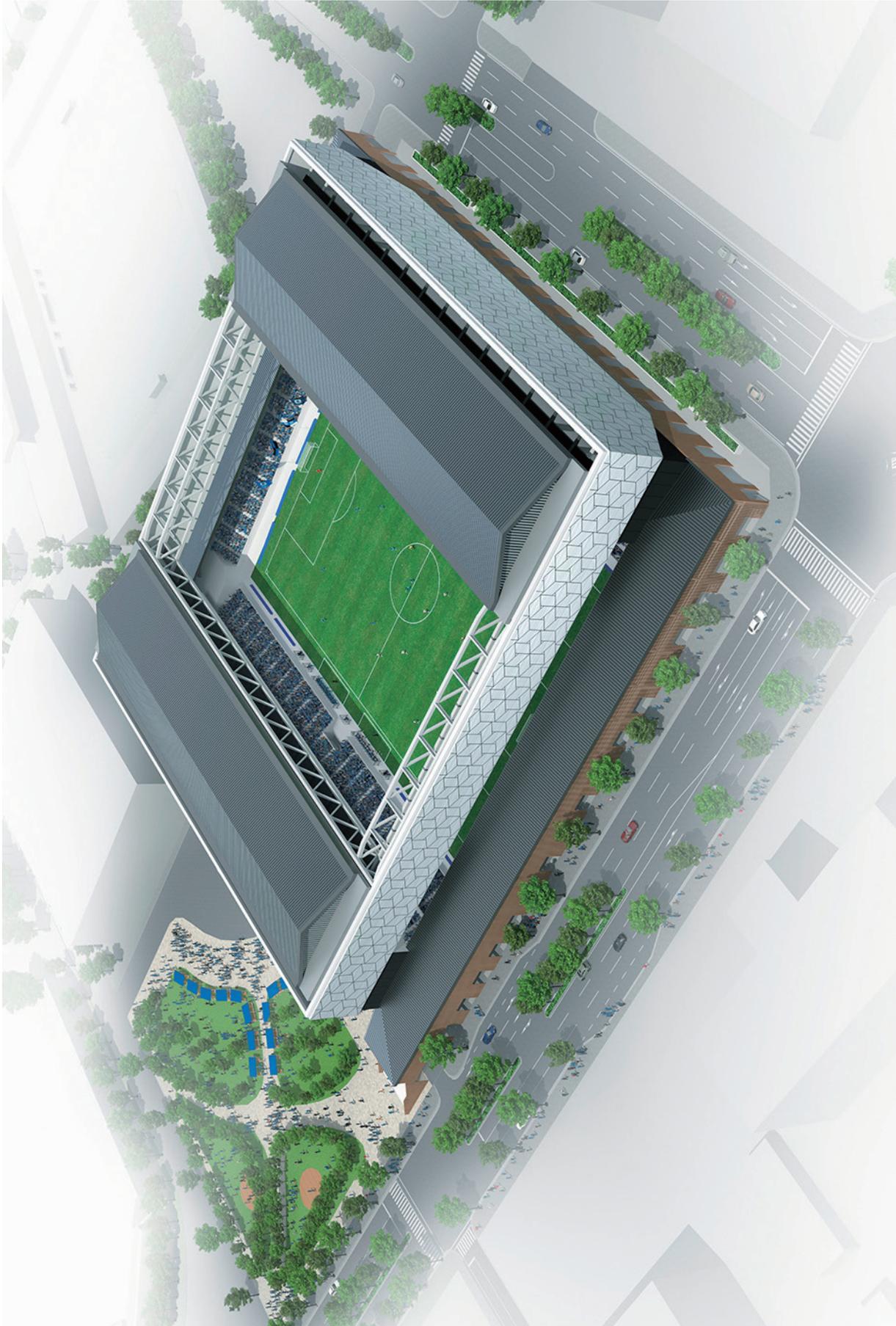
スタジアム整備は秋田が反転攻勢に出るビッグチャンス。子どもたち、若者、中高年、高齢者みんなが夢中になれるスタジアムを目指しましょう。

提言の目的

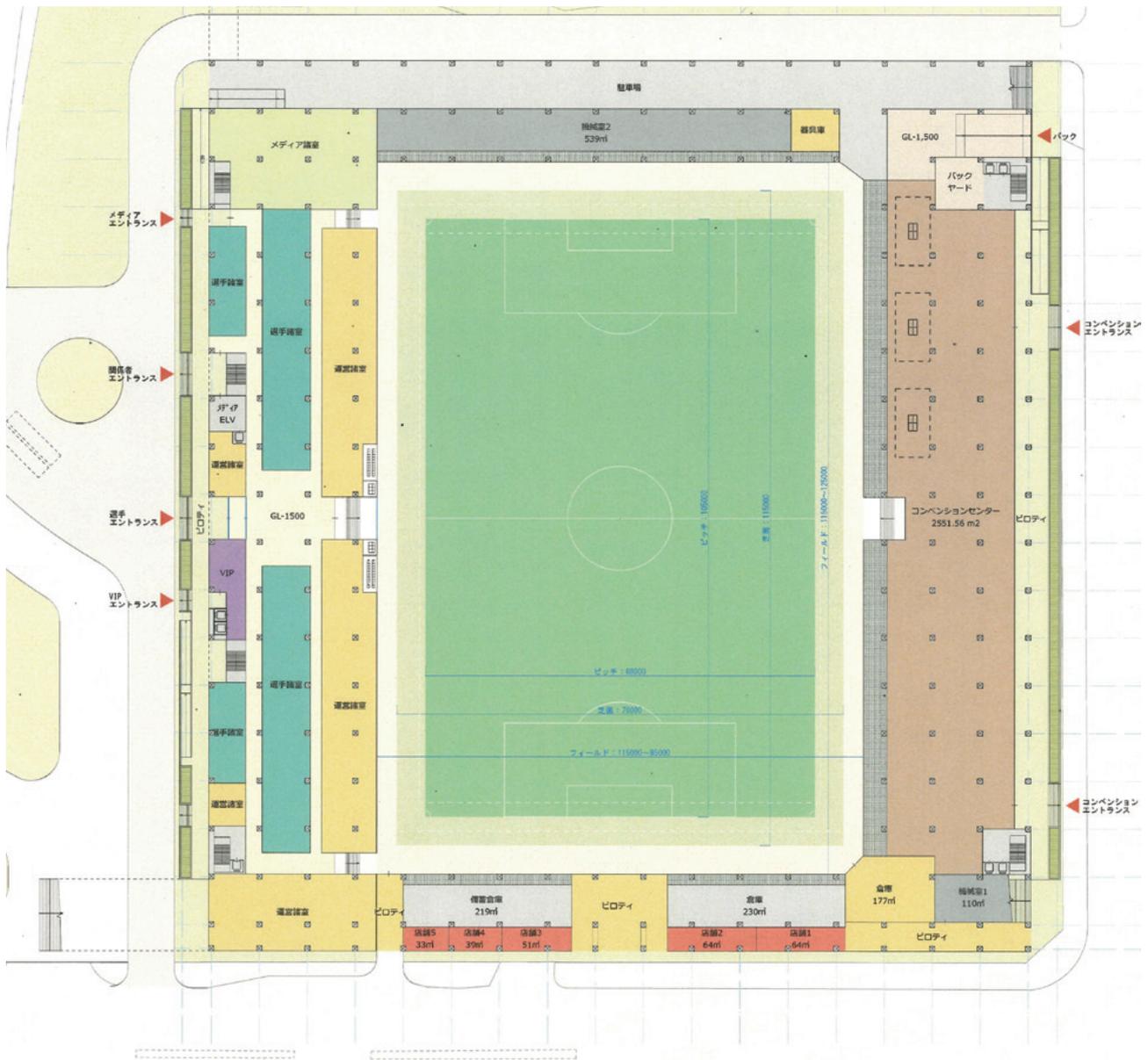
スタジアムの新設には多額の公費の投入が前提となるため、「チームやファンなど直接的な受益者が限定されがちな施設」であるとして慎重論も根強いのは確かです。

だからこそ、新しいスタジアムが本県経済の活性化にいかにつながるか、広く県民の幸せに寄与する「公益性」があるかが強く問われます。

スタジアム整備を、ブラウブリッツ秋田がJ2昇格条件をとりあえず満たすためだけに終わらせず、多くの県民が秋田の将来に果たす役割や意義を考え、賛同する世論の形成が必要であり、この提言はそのための一石となることが最大の目的です。

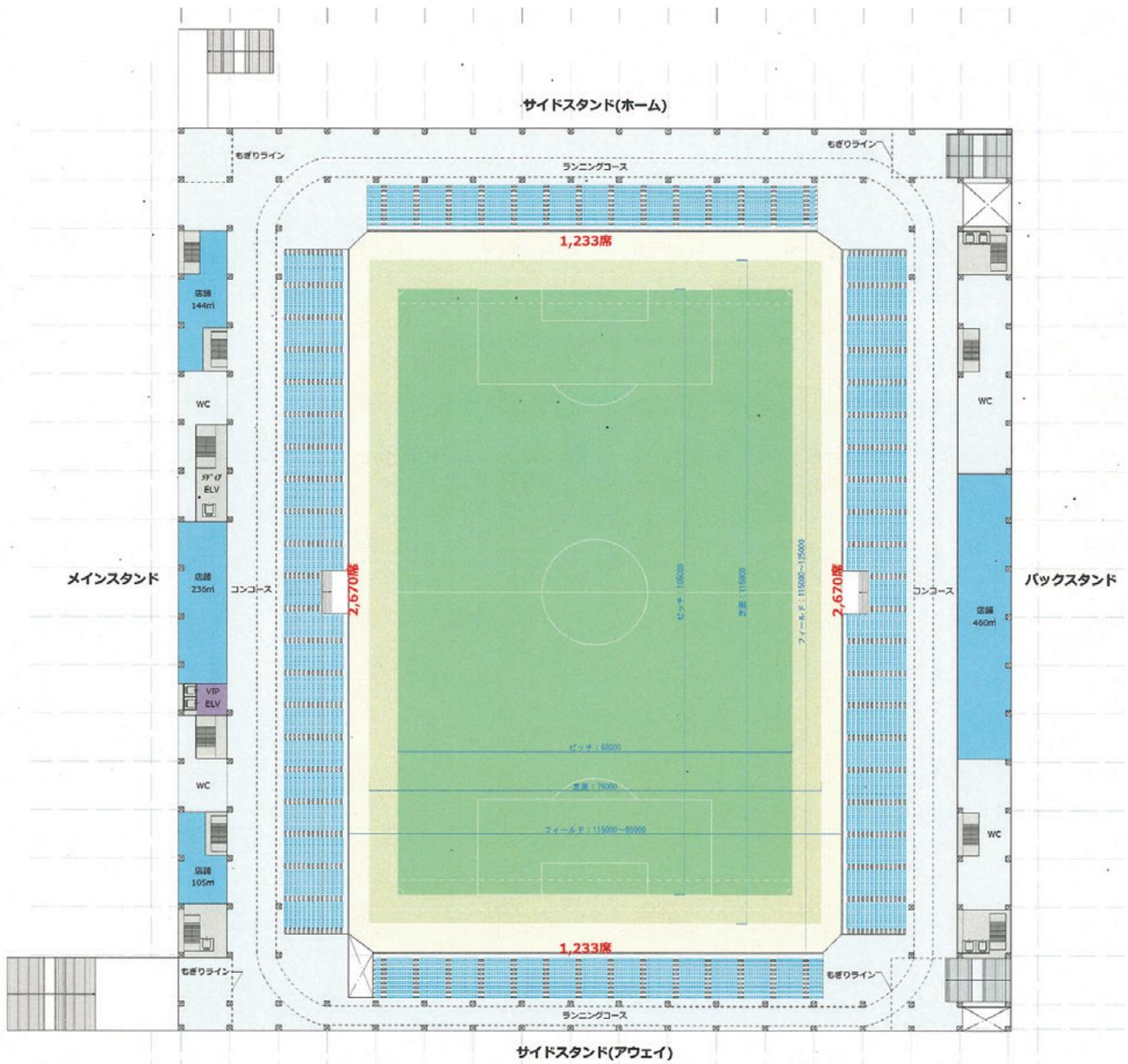




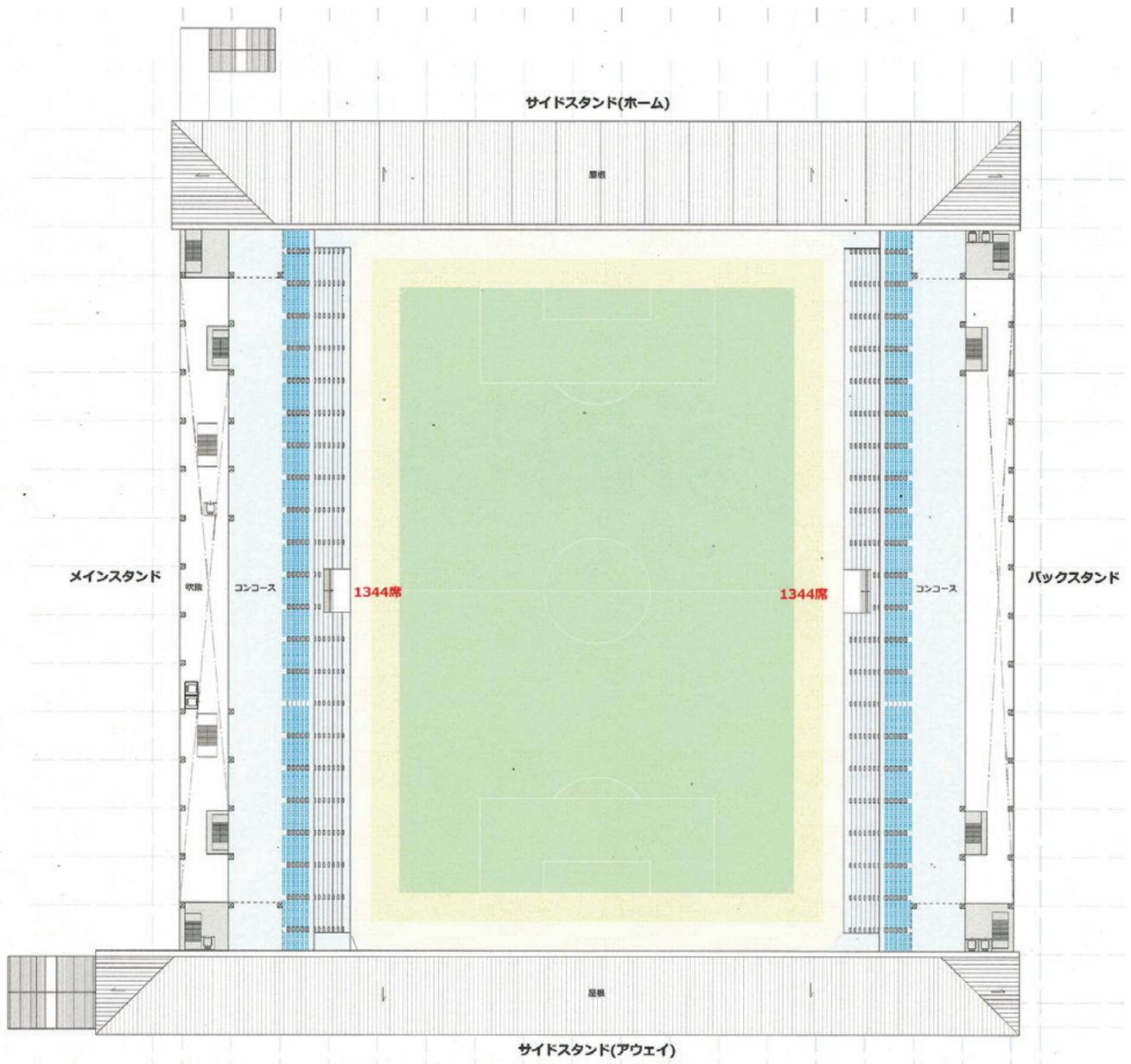


1階

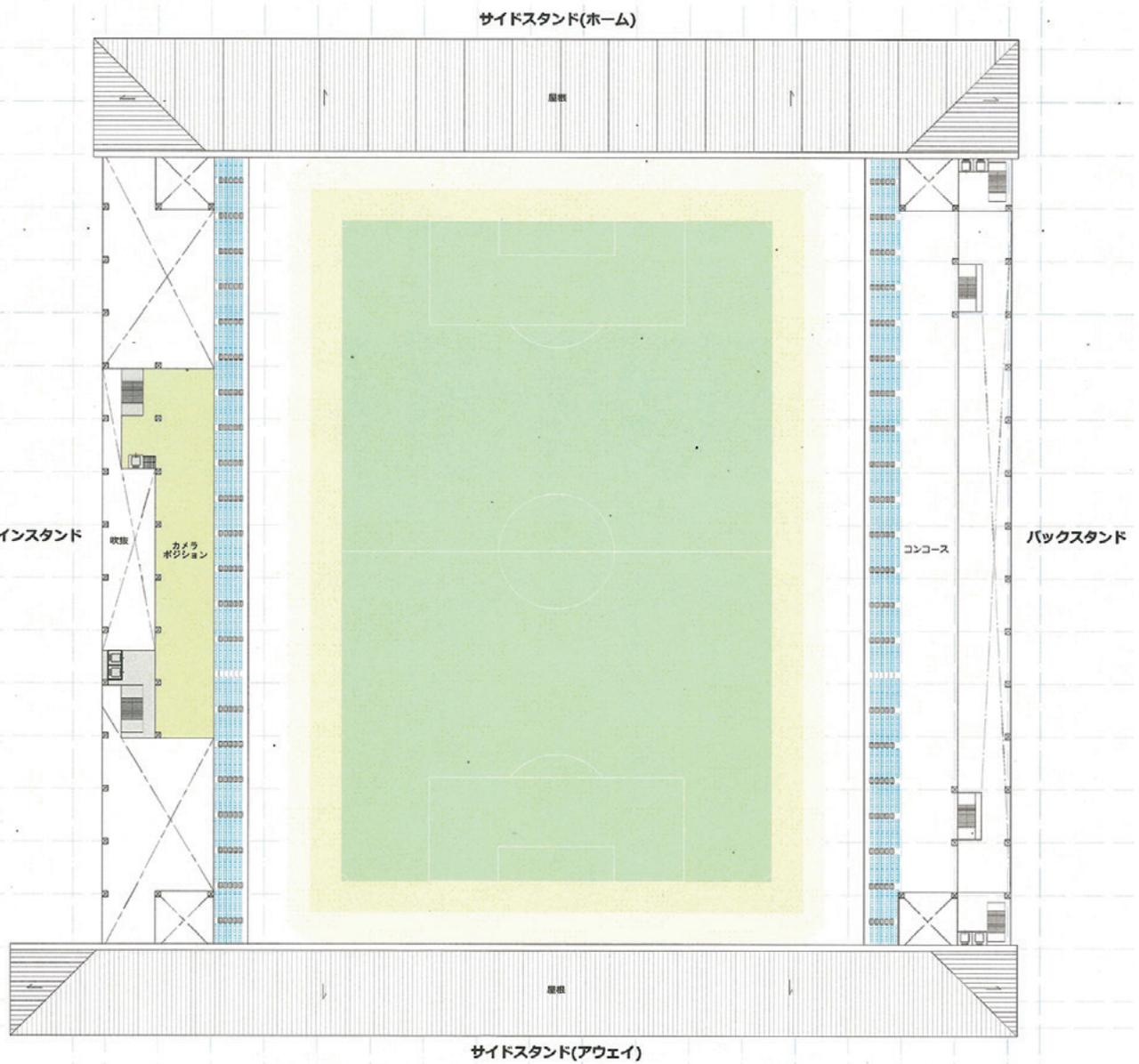
■ 建築面積	■ 観客席
スタジアム(屋根付) : 22,461㎡	一般観客席 : 10,494席
スタジアム(屋根無) : 14,589㎡	VIP席 : 168席
	合計 : 10,662席
	増設可能席 : 4,358席
	合計 : 15,020席



2階



3階



M3階

經濟波及效果調查

I. はじめに

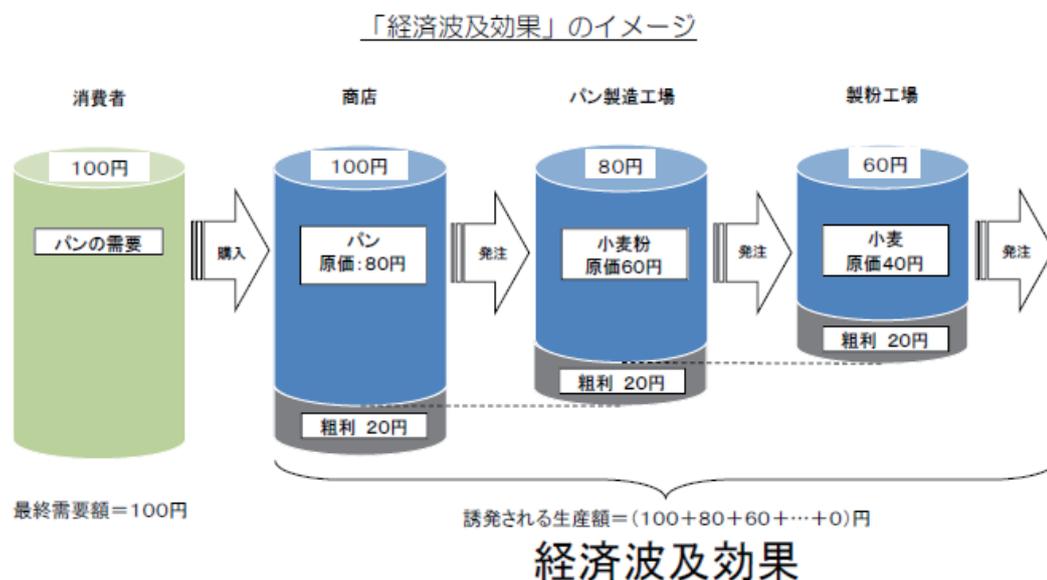
サッカーJ3 ブラウブリッツ秋田の活躍は、私たちに多くの喜びや期待を与えている。しかしながら、現状では J2 昇格要件を満たすスタジアムが県内にないこと等の課題から、J2 ライセンスが取得できず、仮に昇格ラインの 2 位以内を確保したとしても J2 への昇格は不可能な状況にある。

秋田経済同友会では今年 7 月、こうした問題に関心を持つ会員 50 名あまりで特別委員会を発足させ、先行する他県の検討事例を調査し、スタジアムの先進事例を視察するなどして、関係者や専門家と協議を重ねてきた。

本調査は、こうした検討を踏まえ、秋田市のまちなかに、多機能複合型で可動式の全面屋根付き全天候対応型スタジアム（以下、新スタジアム）を建設することを想定し、新スタジアム建設が県内にもたらす経済波及効果の推計結果をまとめたものである。

【参考】経済波及効果とは

経済波及効果とは、需要を満たすために誘発される生産活動（供給）の総和を意味する。たとえば、サッカー観戦者が売店等で購入するパンの経済波及効果は、パンを生産するために投じられた原材料（パン粉、小麦粉、小麦等）の生産額を足し合わせた金額となる。



II. 調査の方法

経済波及効果を試算するにあたっては、秋田県が公表している「平成17年秋田県産業連関表（36部門表）」を利用することとし、新スタジアムの建設による需要と、新スタジアムの活用による需要を推計した上で、それぞれについて経済波及効果を算出している。調査の流れは下記の通りである（詳細については後述）。

なお、今回の計測は事前の経済波及効果を予測するものであり、スタジアム建設に関する内容や観戦者の消費行動などが不確定であるため、関連データや関係者との協議をもとに、想定値を用いて算出した概算値となる。

また、新スタジアム建設及び観客消費に係る前提条件の設定については、すべてブラウブリッツ秋田（以下、BB秋田）がJ2リーグに昇格することを想定し設定している。

【調査の流れのイメージ図】



Ⅲ. 調査結果

1. 新スタジアム建設による経済波及効果の概要

(1) 新スタジアム建設による経済波及効果の推計

新スタジアム建設については、経済同友会と関係者で協議の上、前述のとおり秋田市のまちなかに、多機能複合型で可動式の全面屋根付き全天候対応型スタジアムを建設することを想定しており、新スタジアムの建設費は、スタジアムベース部分 70 億円、可動式屋根部分 40 億円の合計 110 億円程度とし、これを算出根拠とした。

上記の最終需要をもとに、経済波及効果および雇用創出効果を推計した【図表 1】。結果は次の通りである。

直接効果は 110 億円で、第 1 次波及効果は 34 億 9,400 万円、第 2 次間接効果は 25 億 600 万円となった。この結果、これらを合計した経済波及効果額である生産誘発額は総額 169 億 9,900 万円と見込まれる。このうち、粗付加価値誘発額は 85 億 7,400 万円（うち雇用者所得誘発額は 53 億 1,700 万円）である。また、雇用創出効果は総勢 1,593 人である。

図表 1 経済波及効果および雇用創出効果の概要

(単位：百万円)

① 最終需要額	11,000		
	生産誘発額	粗付加価値誘発額	雇用者所得誘発額
② 直接効果	11,000	5,109	3,784
③ 第 1 次間接効果	3,494	1,867	937
④ 第 2 次間接効果	2,506	1,598	596
⑤ 経済波及効果	16,999	8,574	5,317
⑥ 波及倍率	1.55	(生産誘発額の県内需要に対する波及倍率) ⑤/②	

(単位：人)

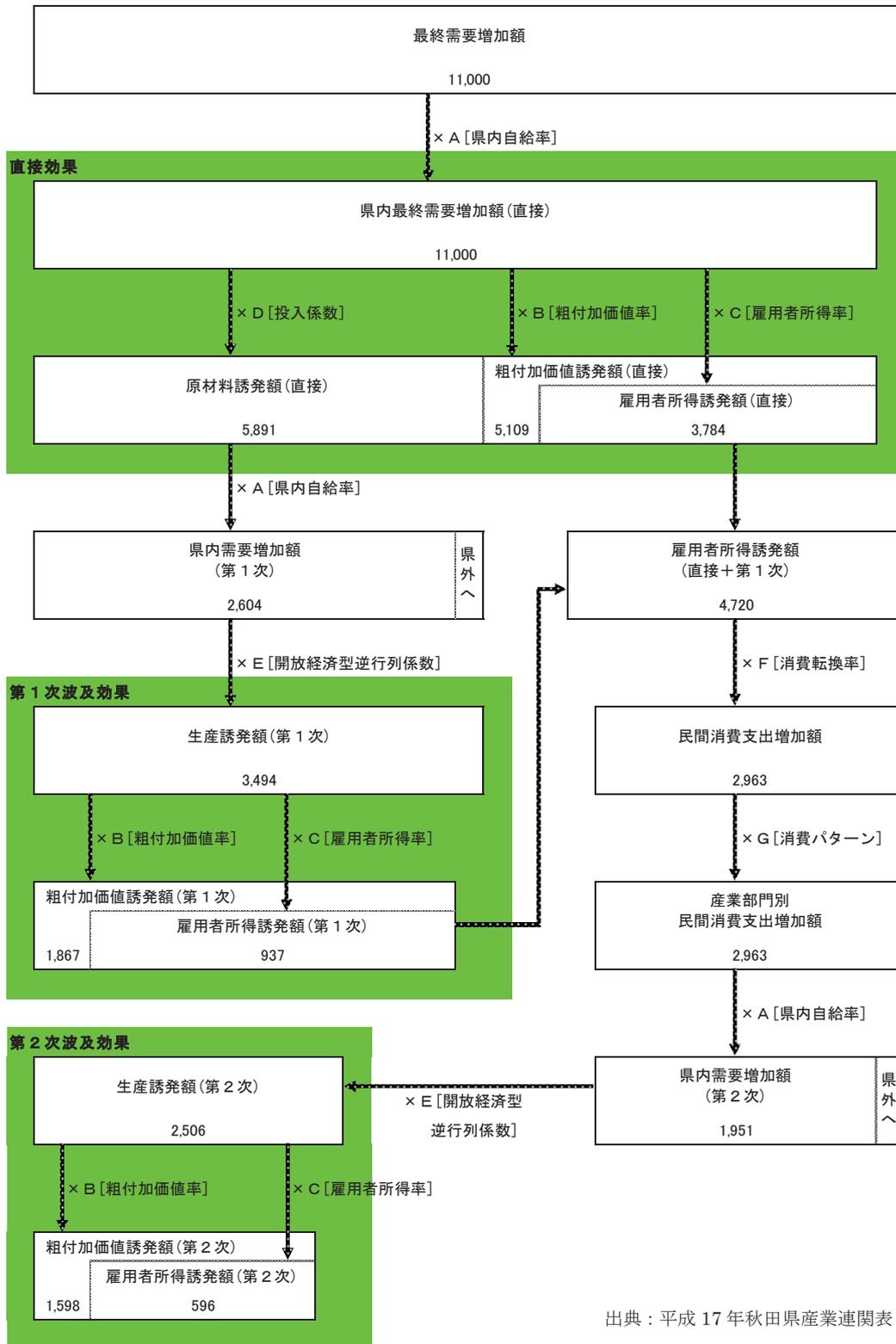
⑦ 雇用創出効果	1,593
----------	-------

- (注1) 直接効果とは、県内で生産されている商品に対して購入者などが支払った金額である。
 (注2) 第 1 次間接効果とは、県産品の生産に投じられるさまざまな原材料の総額である。
 (注3) 第 2 次間接効果とは、県産品の生産に携わる従業員の所得が増えることで、追加的に生じる支出額（需要）がもたらす直接効果および間接効果（通称、家計迂回効果ともいう）である。
 (注4) 粗付加価値誘発額とは、生産活動によって新たに付加された価値であり、家計外消費支出、雇用者所得、営業余剰等から構成される。県民経済計算の県内総生産にほぼ相当する。
 (注5) 雇用創出効果とは、誘発される生産に必要な就業者数である。
 (注6) 端数処理の関係で、内訳の計と合計が一致しない場合がある（以下の図表についても同様）。

計算過程をフローチャートで示すと、以下の通りである【図表 2】。

図表 2 経済波及効果の計算フローチャート

(単位：百万円)



出典：平成 17 年秋田県産業連関表

図表 3 経済波及効果の詳細

(単位：百万円、人)

	最終需要額 増	直接効果	第1次間接効果	第2次間接効果	経済波及効果 (総合効果)	雇用創出数 (従業者誘発数)
01 農業		0	15	57	72	32
02 林業		0	11	2	13	1
03 漁業		0	0	2	2	1
04 鉱業		0	21	2	23	1
05 飲食物品		0	1	88	89	6
06 繊維製品		0	1	2	3	0
07 パルプ・紙・木製品		0	94	6	100	4
08 化学製品		0	4	4	8	0
09 石油・石炭製品		0	8	4	11	0
10 窯業・土石製品		0	267	3	270	13
11 鉄鋼		0	19	0	19	1
12 非鉄金属		0	3	0	3	0
13 金属製品		0	180	2	182	12
14 一般機械		0	18	1	19	1
15 電気機械		0	5	2	8	0
16 情報・通信機器		0	0	0	1	0
17 電子部品		0	5	2	7	0
18 輸送機械		0	1	2	3	0
19 精密機械		0	0	1	1	0
20 その他の製造工業製品		0	39	11	50	4
21 建設	11,000	11,000	61	48	11,109	1,085
22 電力・ガス・熱供給		0	72	68	140	2
23 水道・廃棄物処理		0	51	43	94	5
24 商業		0	510	375	885	118
25 金融・保険		0	289	203	492	29
26 不動産		0	68	586	654	6
27 運輸		0	591	156	747	48
28 情報通信		0	182	127	310	14
29 公務		0	0	8	8	0
30 教育・研究		0	51	60	111	10
31 医療・保健・社会保障・介護		0	0	145	145	16
32 その他の公共サービス		0	17	46	62	11
33 対事業所サービス		0	824	133	957	110
34 对个人サービス		0	7	307	314	52
35 事務用品		0	11	5	16	0
36 分類不明		0	65	7	71	11
合計	11,000	11,000	3,494	2,506	16,999	1,593

(注1) 波及額が100万円以上の産業部門のみ表示

(2) 新スタジアムの活用による経済波及効果の推計

新スタジアムの活用による経済波及効果の推計については、関係者で協議し前提条件を設けて試算した年間の直接効果をもとに算出することとした。具体的には観客収入やチームの試合関連経費などのJリーグの試合開催による直接効果と、Jリーグ以外のイベント等の開催による直接効果を算定し、これに伴う間接効果と合わせ、新スタジアムの活用による経済波及効果の推計を行っている。

なお、前提条件の設定等に関しては、いずれもB B秋田がJ2リーグに昇格することを想定している。

①Jリーグの試合開催による直接効果の試算

直接効果の試算にあたっては、下表のとおり平均観客動員数や年間主催者試合数などの前提条件を設定し、これをもとに直接効果の試算を行っている（詳細については後述）。

【Jリーグの試合開催による直接効果】

図表 4-① 試算の前提条件

試算の前提条件	設定値	単位
①平均観客動員数	5,000	人/試合
②年間主催者試合数	25	試合
③年間試合関連経費	112	百万円/年
④交通費単価	1,000	円/人
⑤入場料単価	2,500	円/人
⑥飲食費単価：スタジアム内	600	円/人
スタジアム外	605	円/人
⑦物販代単価	175	円/人
⑧お土産代	60	円/人
⑨宿泊費単価：対戦相手選手当たり	8,000	円/人
観客1人当たり	800	円/人

表 4-② 直接効果の試算

試算項目		単位	備考
年間観客数	125,000	人	平均 5,000 人×25 試合
直接効果	837	百万円	
年間試合関連経費	112	百万円	J2 チームの直近 2 年間の平均値
対戦相手支出	6	百万円	宿泊費 8,000 円×30 人×25 試合
交通費	125	百万円	県内移動単価：1,000 円×125 千人
観客関連支出（スタジアム内）			
入場料	313	百万円	単価：2,500 円×125 千人
飲食費	75	百万円	単価：600 円×125 千人
物販代	22	百万円	単価：175 円×125 千人
観客関連支出（スタジアム外）			
飲食費	76	円/人	単価：605 円×125 千人
お土産代	9	円/人	単価：70 円×125 千人
宿泊費	100	百万円	単価：800 円×125 千人

②Jリーグ以外のイベント等の開催による直接効果の試算

直接効果の試算にあたっては、下表のとおり平均観客動員数や年間イベント回数などの前提条件を設定し、これをもとに直接効果の試算を行っている（詳細については後述）。

【Jリーグ以外のイベント等の開催による直接効果】

表 5-① 試算の前提条件

試算の前提条件	設定値	単位
①平均観客動員数		
大規模イベント（5回）	5,000	人/回
中規模 イベント（10回）	1,000	人/回
小規模イベント（10回）	500	人/回
②年間イベント回数	25	回
③年間チーム運営費		
大規模イベント（5回）	6	百万円/回
中規模イベント（10回）	3	百万円/回
小規模イベント（10回）	1	百万円/回
④交通費単価	1,000	円/人
⑤入場料単価	1,000	円/人
⑥飲食費単価：スタジアム内	600	円/人
スタジアム外	1,975	円/人
⑦お土産代単価：1人当たり	600	円/人
⑧宿泊費単価：1人当たり	4,000	円/人

表 5-②直接効果の試算

試算項目		単位	備考
年間観客数	40,000	人	5,000 人×5 回 1,000 人×10 回 500 人×10 回
直接効果	437	百万円	
スタジアム運営支出			
大規模イベント	30	百万円	6 百万円×5 回
中規模イベント	30	百万円	3 百万円×10 回
小規模イベント	10	百万円	1 百万円×10 回
交通費	40	百万円	県内移動単価：1,000 円×40 千人
観客関連支出（スタジアム内）			
入場料	40	百万円	単価：1,000 円×40 千人
飲食費	24	百万円	単価：600 円×40 千人
観客関連支出（スタジアム外）			
飲食費	79	百万円	単価：1,975 円×40 千人
お土産代	24	百万円	単価：600 円×40 千人
宿泊費	160	百万円	単価：4,000 円×40 千人

③経済波及効果の推計

前述の J リーグの試合開催による直接効果（8 億 3,700 万円）と、J リーグ以外のイベント等の開催による直接効果（4 億 3,700 万円）の試算をもとに、経済波及効果および雇用創出効果を推計した【図表 6】。結果は次の通りである。

直接効果は合計で 12 億 7,400 万円となり、第 1 次波及効果は 4 億 3,800 万円、第 2 次間接効果は 2 億 3,800 万円となった。この結果、これらを合計した経済波及効果額である生産誘発額は総額 19 億 5,100 万円と見込まれる。このうち、粗付加価値誘発額は 10 億 5,400 万円（うち雇用者所得誘発額は 5 億 500 万円）である。また、雇用創出効果は総勢 237 人である。

図表 6 経済波及効果および雇用創出効果の概要

(単位：百万円)

	生産誘発額	粗付加価値誘発額	雇用者所得誘発額
① 直接効果	1,274	661	346
② 第1次間接効果	438	241	103
③ 第2次間接効果	238	152	57
④ 経済波及効果	1,951	1,054	505
⑤ 波及倍率	1.53	(生産誘発額の県内需要に対する波及倍率) ④/①	

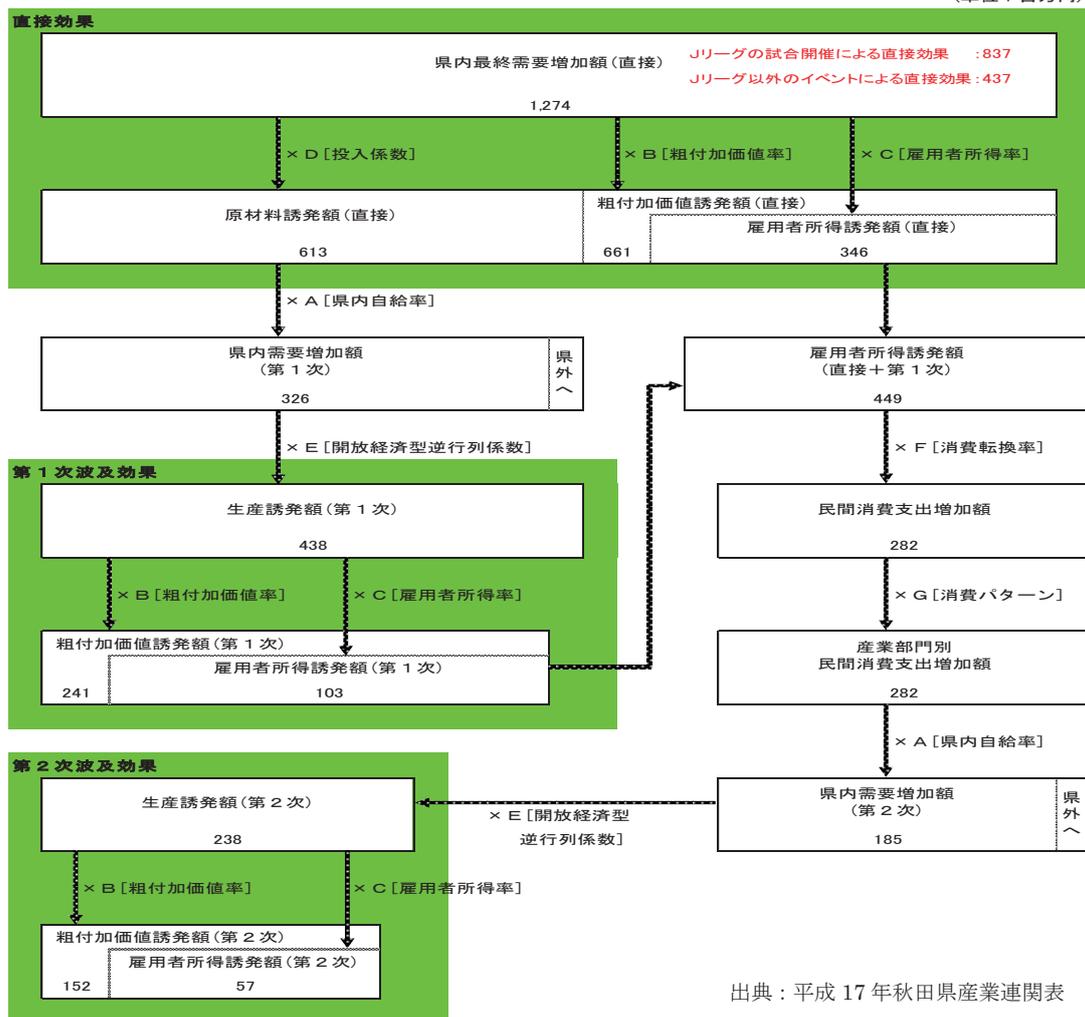
(単位：人)

⑦ 雇用創出効果	237
----------	-----

計算過程をフローチャートで示すと、以下の通りである【図表 7】。

図表 7 経済波及効果の計算フローチャート

(単位：百万円)



出典：平成17年秋田県産業連関表

図表 8 経済波及効果の詳細

(単位：百万円、人)

	最終需要額	直接効果	第1次間接効果	第2次間接効果	経済波及効果 (総合効果)	雇用創出数 (従業者誘発数)
01 農 業		0	50	5	55	24
02 林 業		0	1	0	1	0
03 漁 業		0	2	0	2	0
04 鉱 業		0	6	0	6	0
05 飲 食 料 品	127	127	25	8	161	12
06 織 維 製 品		0	0	0	0	0
07 パルプ・紙・木製品		0	3	1	4	0
08 化 学 製 品		0	1	0	1	0
09 石 油 ・ 石 炭 製 品	83	83	1	0	84	1
10 窯 業 ・ 土 石 製 品		0	2	0	2	0
11 鉄 鋼		0	0	0	0	0
12 非 鉄 金 属		0	0	0	0	0
13 金 属 製 品		0	1	0	1	0
14 一 般 機 械		0	1	0	1	0
15 電 気 機 械		0	0	0	0	0
16 情 報 ・ 通 信 機 器		0	0	0	0	0
17 電 子 部 品		0	1	0	1	0
18 輸 送 機 械		0	0	0	0	0
19 精 密 機 械		0	0	0	0	0
20 その他の製造工業製品		0	4	1	5	0
21 建 設		0	12	5	16	1
22 電 力 ・ ガ ス ・ 熱 供 給		0	22	6	29	0
23 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理		0	23	4	27	1
24 商 業	55	55	57	36	148	20
25 金 融 ・ 保 険		0	38	19	57	3
26 不 動 産		0	19	56	75	0
27 運 輸	92	92	51	15	158	10
28 情 報 通 信		0	32	12	44	2
29 公 務		0	0	1	1	0
30 教 育 ・ 研 究		0	4	6	10	1
31 医 療 ・ 保 健 ・ 社 会 保 障 ・ 介 護		0	0	14	14	1
32 その他の公共サービス		0	4	4	9	2
33 対 事 業 所 サ ー ビ ス	151	151	63	13	226	25
34 対 個 人 サ ー ビ ス	768	768	8	29	805	133
35 事 務 用 品		0	3	0	3	0
36 分 類 不 明		0	4	1	4	1
合 計	1,274	1,274	438	238	1,951	237

(注1) 波及額が100万円以上の産業部門のみ表示

IV. おわりに

今回の調査では、ブラウブリッツ秋田の J2 昇格を見据え、秋田市のまちなかに、多機能複合型で可動式の全面屋根付き全天候対応型スタジアムを整備した場合、経済波及効果額である生産誘発額は、新スタジアムの建設によるものが 169 億 9,900 万円、年間の J リーグの試合や大規模イベント等の開催によるものが 19 億 5,100 万円となり、合わせて 189 億 5,000 万円に上るものと推計された。このうち、粗付加価値誘発額は 96 億 2,800 万円（うち雇用者所得誘発額は 58 億 2,200 万円）である。また、雇用創出効果は総勢 1,830 人と計測された。さらに、J リーグの試合開催等の新スタジアムの活用により持続的な経済効果が見込まれることから、こうした経済効果が地域経済に与える影響は大きいと言える。

また、経済波及効果を産業別にみれば、建設部門はもとより商業や金融、対個人や対事業所サービスなど全部門に波及することが確認されるなど、地域経済の活性化という本事業の主旨からすれば、新スタジアムの整備によって得られる効果は期待に沿えるものと考えられる。加えて、新スタジアムの整備やスポーツ振興を通じたパブリシティ効果等による地域の知名度やイメージ、ブランド力の向上のほか、県民のシビックプライドの醸成にも資すると思料されなど、新スタジアムの整備に向けて、今後の官民挙げての活発な協議や取り組みが期待される。

【参考資料】

1. 新スタジアム建設による経済波及効果の推計

本調査では、新スタジアムの建設費用等について、関係者で協議の上、下記の内容を想定し、経済波及効果の推計を行った。

(1) 新スタジアム建設費用等の試算

※整備計画 諸元

・建設階数:地上5階 ・建築面積:22,500㎡ ・延床面積:35,000㎡ ・収容人数:10,000人
・主な機能:サッカースタジアム、コンベンションセンター、会議室、ショップ、ランニングコース、備蓄倉庫etc.

①スタジアムベース部分の建設費用

- ・スタジアムのベース部分(屋根部分を除く:70万円/人(席)を想定)
・収容人数:10,000人 ・建築面積22,500㎡ ・延床面積:35,000㎡
- ・70万円/人×10,000人=70億円(建築面積当たり:31万円/㎡ 延床面積当たり:20万円/㎡)

②可動式屋根部分の建設費用

- ・屋根建設費用:40億円を想定

③建設費用総額

- ・建設費用総額:70億円+40億円=110億円

2. 新スタジアムの活用による経済波及効果の推計

本調査では、新スタジアムの活用による経済波及効果の推計について、前提条件を設定して試算した直接効果をもとに算出することとし、Jリーグの試合開催による直接効果とJリーグ以外のイベント等の開催による直接効果について、それぞれ前提条件を設けて試算を行っている。

なお、前提条件の設定等に関しては、いずれもBB秋田がJ2リーグに昇格することを想定している。

(1) Jリーグの試合開催による直接効果の試算

以下のとおり前提条件を設定し、直接効果の試算を行っている。

①年間来場者の設定については、2016年度のB B秋田のホームゲームの平均観客数は2,425人であったが、モンテディオ山形のJ2時のホームゲーム平均観客数のほか、他のJ2チームの同平均観客数を参考に、1試合当たりの観客動員数を5,000人と設定した。

【参考】モンテディオ山形のホームゲーム年間平均観客数の推移(J2)

年 度	平均観客数	最多動員数	対戦カード
2016	6,077人	12,603人	Vs.セレッソ大阪
(2015)	(10,030人)	(14,320人)	(Vs.G大阪)
2014	6,348人	13,344人	Vs.東京V
2013	7,020人	17,233人	Vs.G大阪
2012	7,355人	11,275人	Vs.ベガルタ仙台

※2015年はJ1昇格時の平均観客数等を参考として掲載(資料:JリーグHP)

②年間主催試合数については、J2リーグの年間主催試合数21試合及び天皇杯等の公式試合数を想定し、年間25試合と設定した。

③年間試合関連経費については、スタジアム使用料、運営経費、警備費、イベント経費、広告宣伝費等を想定しており、J2チームの2015年度(平均113百万円)と2016年度(同110百万円)決算資料をもとに、2年間の平均値の112百万円と設定した。

④県内で支出される交通費については、JR、路線バス、タクシー、自家用車(ガソリン代、高速料金、駐車料金)のほか、他の調査事例等を勘案し、1人当たり1,000円と設定した。

⑤入場料単価については、2016年度のB B秋田の1人当たりの入場料は約700円であるが、新スタジアムの整備、J2リーグでの試合を想定し、モンテディオを山形の入場料等を参考に1人当たりの入場料を2,500円と設定した。

※2016年度モンテディオ山形

- ・入場料収入：182百万円
- ・入場者数：72,925人
- ・1人当たり：2,496円/人

⑥飲食費については、他の調査事例等も考慮し全観客の60%がスタジアム内で1,000円相当の飲食をすると設定した。また、観客の90%が日帰り客、10%が宿泊客と想定し、日帰り客の30%がスタジアム外で1,500円相当の飲食をし、全宿泊客がスタジアム外で2,000円相当の飲食をすると想定した。

※スタジアム内での飲食単価：1,000円×60%=600円/人

※スタジアム外での飲食単価：405円/人+200円/人=605円/人

- ・日帰り客：1,500円×90%×30%=405円/人
- ・宿泊客：2,000円×10%=200円/人

⑦スタジアム内での物販代については、他の調査事例等を考慮し500円/人と想定し、観客の35%が購入するものと設定した。

※物販代の単価：500円/人×35%=175円/人

⑧お土産代については、宿泊客の35%が2,000円相当のお土産を購入するものと設定した。

※お土産代の単価：2,000円/人×10%×35%=70円/人

⑨宿泊費については、秋田市内16ホテルのシングル1泊（素泊り：休前日価格）の最低価格と最高価格の中央値の平均8,071円/人から8,000円/人と設定し、また、他の調査事例等を考慮し対戦相手の選手等が毎試合毎に30人宿泊するほか、全観客の10%が宿泊するものと想定した。

※対戦相手の選手等の宿泊費単価：8,000円/人

※観客の宿泊単価：8,000円×10%=800円/人

(2) Jリーグ以外のイベント等の開催による直接効果の試算

以下のとおり前提条件を設定し、直接効果の試算を行っている。

Jリーグ以外のイベントについては、各種コンベンションのほか、Jリーグ以外のサッカーやラグビーなどのスポーツイベント、商業イベント等を想定しており、イベントの開催数や集客数については、他の調査事例等を参考に関係者で協議し設定している。

①年間のイベントの開催数については、近県の大規模コンベンション誘致実績を踏まえ、大規模イベント（入場者：5,000人）5回、中規模イベント（入場者：1,000人）10回、小規模イベント（入場者：500人規模）10回の開催を想定し、年間開催数を25回と設定した。

②年間開催数（25回）を踏まえ、年間のイベント集客数については、大規模イベント25,000人、中規模イベント10,000人、小規模イベント5,000人の合計40,000人と設定した。

③スタジアム運営に関する支出については、チーム運営費については、ハイブリッド芝のスタジアム導入を想定し、大規模イベントは600万円/回、中規模イベントは300万円/回、小規模イベントについては150万円/回を想定した。

※イベント開催に伴う年間スタジアム運営支出：70百万円

- ・大規模イベント：600万円×5回＝3,000万円
- ・中規模イベント：300万円×10回＝3,000万円
- ・小規模イベント：100万円×10回＝1,000万円

④県内で支出される交通費については、JR、路線バス、タクシー、自家用車（ガソリン代、高速料金、駐車料金）のほか、他の調査事例等を勘案し、1人当たり1,000円と設定した。

⑤入場料単価については、関係者との協議等を踏まえ、1人当たりの平均入場料を1,000円と設定した。

⑥飲食費については、コンベンションを中心とする大規模イベントについては参加者の80%が宿泊、飲食単価については3,500円を想定し、他の20%は日帰りの設定とした。また、中規模・小規模イベントについてはすべて日帰りの設定とした。

※スタジアム内での飲食単価：1,000円×60%=600円/人

※スタジアム外での飲食単価：225円/人+1,750円/人=1,975円/人

・日帰り客：1,500円×(1-25,000/40,000×80%)×30%=225円/人

・宿泊客：3,500円×25,000/40,000×80%=1,750円/人

⑦お土産代については、コンベンションを中心とする大規模イベントに参加する宿泊客の60%が2,000円相当のお土産を購入するものと設定した。

※お土産代の単価：2,000円/人×25,000/40,000×80%×60%=600円/人

⑧宿泊費については、大規模イベントについて80%が宿泊し、20%が日帰りするものと設定した。また、中規模・小規模イベントについてはすべて日帰りとして設定した。

※観客等の宿泊単価：8,000円×25,000/40,000×80%=4,000円/人

【Jリーグ以外のイベント等の開催による直接効果】

再掲：試算の前提条件

試算の前提条件	設定値	単位
①平均観客動員数		
大規模イベント（5回）	5,000	人/回
中規模 イベント（10回）	1,000	人/回
小規模イベント（10回）	500	人/回
②年間イベント回数	25	回
③年間チーム運営費		
大規模イベント（5回）	6	百万円/回
中規模イベント（10回）	3	百万円/回
小規模イベント（10回）	1	百万円/回
④交通費単価	1,000	円/人
⑤入場料単価	1,000	円/人
⑥飲食費単価：スタジアム内	600	円/人
スタジアム外	1,975	円/人
⑦お土産代単価：1人当たり	600	円/人
⑧宿泊費単価：1人当たり	4,000	円/人

再掲：直接効果の試算

試算項目		単位	備考
年間観客数	40,000	人	5,000人×5回 1,000人×10回 500人×10回
直接効果	437	百万円	
スタジアム運営支出			
大規模イベント	30	百万円	6百万円×5回
中規模イベント	30	百万円	3百万円×10回
小規模イベント	10	百万円	1百万円×10回
交通費	40	百万円	県内移動単価：1,000円×40千人
観客関連支出（スタジアム内）			
入場料	40	百万円	単価：1,000円×40千人
飲食費	24	百万円	単価：600円×40千人
観客関連支出（スタジアム外）			
飲食費	79	百万円	単価：1,975円×40千人
お土産代	24	百万円	単価：600円×40千人
宿泊費	160	百万円	単価：4,000円×40千人

(4) 直接効果(需要)の「秋田県産業連関表」への振り分け

推計したJリーグ試合開催による直接効果とJリーグイベント以外のイベント開催による直接効果をもとに、産業連関分析のため、「平成17年秋田県産業連関表(36部門表)」の各部門へ振り分けを行った。

○需要項目別・産業別振り分け総括表

(単位：百万円)

	Jリーグ 観客消費等	他のイベント 観客消費等	合計
合計	837	437	1,274
飲食料品	75	52	127
石油・石炭製品	63	20	83
商業	31	24	55
運輸	71	20	91
対事業所サービス	81	70	151
対個人サービス	516	252	768

3. 経済波及効果の計算過程

経済波及効果の計算式は以下の通り。

$$\Delta X_1 = \Delta F + [I - (I - \dot{M}) A]^{-1} (I - \dot{M}) a \Delta F \quad \text{①}$$

$$\Delta X_2 = [I - (I - \dot{M}) A]^{-1} (I - \dot{M}) c k w \Delta X_1 \quad \text{②}$$

$$\Delta X = \Delta X_1 + \Delta X_2 \quad \text{③}$$

但し、

ΔX_1 : 県内生産誘発額 (直接効果 + 第1次間接効果)

ΔX_2 : 県内生産誘発額 (第2次間接効果)

ΔX : 県内生産誘発額 (経済波及効果)

ΔF : 自給率調整済み最終需要額 (直接効果)

a : 中間投入率 (列ベクトル)

k : 平均消費性向 (スカラー)

w : 雇用者所得率 (行ベクトル)

$[I - (I - \dot{M}) A]^{-1}$: レオンチェフ逆行列

$(I - \dot{M})$: 自給率対角行列

\dot{M} : 輸入係数対角行列

(注1) 各パラメータは次のようにして求めた値を使用している。

ΔF : 最終需要額に「平成17年秋田県産業連関表」の県内自給率を乗じた値。

k : 総務省「家計調査報告」より平成16～20年の平均値を使用

w : 「平成17年秋田県産業連関表」より、部門ごとに雇用者所得／県内生産額によって求めた値を使用。

その他 : 「平成17年秋田県産業連関表」より、所与。

(注2) 経済波及効果によってどれだけ粗付加価値が誘発されたか、またはどれだけ雇用者所得が誘発されたかも計算することができる。計算式は以下の通り。

$$\text{「粗付加価値誘発額」} = \Delta X \times \text{「付加価値率」}$$

$$\text{「雇用者所得誘発額」} = \Delta X \times w$$

但し、

$$\text{「付加価値率」} = \text{粗付加価値部門計} / \text{県内生産額}$$

雇用創出効果の計算式は以下の通り。

$$\Delta E = \sum_{n=1}^{102} (\Delta X_n \times e_n) \quad \dots\text{④}$$

但し、

ΔE : 誘発される雇用者数

e_n : 雇用誘発係数 (産業別就業者数 / 産業別県内総生産)

4. 留意点

以下は産業連関分析に関する一般的な留意事項である。分析結果を読み解く際の前提条件として参考としていただきたい。

- すべての生産は最終需要を満たすために行われる (生産波及の過程では、在庫積み増しのための生産は行われず、注文に応じた額だけ生産が行われる)。
- 生産波及は途中で中断することはない (生産波及の過程では、過剰在庫の処分や資材不足による操業停止によって、生産活動が停止することはない)。
- 短期的には、技術革新による生産技術の変化は一切ない (投入と産出の関係は一定であり、「規模の経済」はない)。
- 経済波及効果が及ぶ時間は不明 (産業連関表は産業間の1年間の財・サービスの取引額を表しているが、経済波及効果が何年にわたって現れるかは不明)。
- 第2次間接効果には「投資ルート」が含まれていない (生産の増加に伴う企業利潤の増加、企業利潤の増加に伴う設備投資の増加、設備投資の増加に伴う生産の増加というプロセスは想定していない)。
- ストックは新たなフローに影響を及ぼさない。新スタジアム等の知名度が高まることによって、新たな需要を誘発する効果などは想定していない。

新しいスタジアムに関するアンケート調査 集計結果

1. 実施概要

実施日：J3第24節第2日 ブラウブリッツ秋田対琉球戦
 (平成29年9月24日(日)、あきぎんスタジアム)

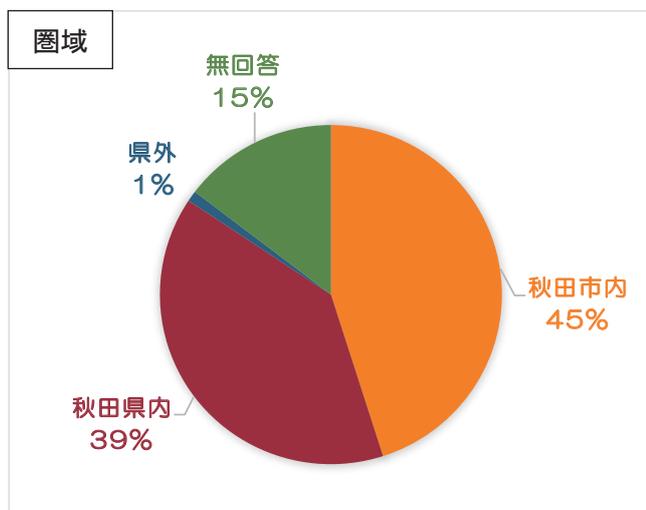
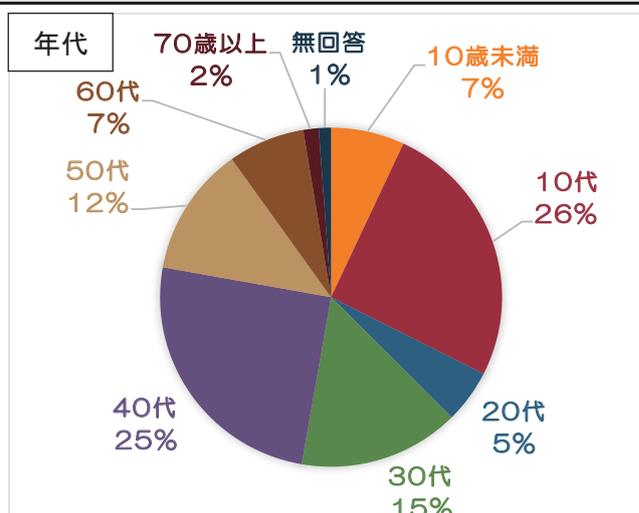
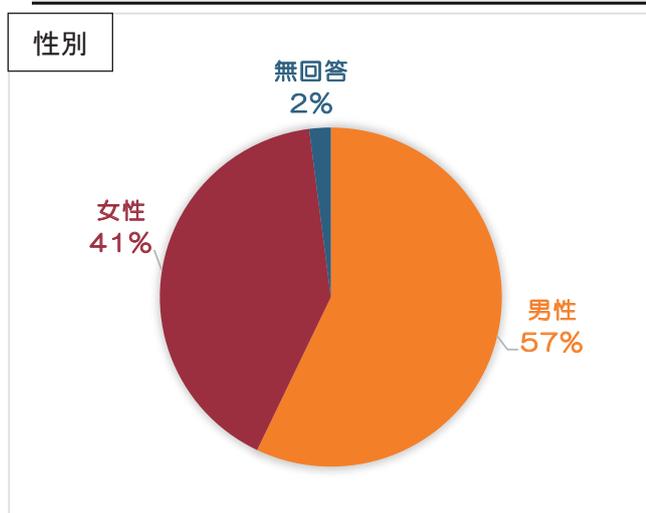
入場者数：3,933人

実施方法：会場でアンケート配布後、当日回収

有効回収票：690票(入場者の17.5%)

2. 回答結果

属性(性別・年代・住まいの圏域)



【参考】J2 モンテディオ山形は…

男性 62.7%、女性 37.3%

10～18歳 4.7% 19～22歳 5.2%

23～29歳 12.1% 30代 15.5%

40代 24.1% 50代 20.5% 60代以上 17.8%

山形市 32.8% 天童市 13.6% 鶴岡市 5.8%

※Jリーグスタジアム観戦者調査2016サマリーレポート(以下：Jスタ調査)より

属性：年代×性別

- ・ 男性 10 代、女性 40 代が多く、親子の回答が多かったものと思われる。

	回答全体		男性		女性	
10 歳未満	48	7.0%	38	9.6%	10	3.5%
10 代	176	25.5%	158	40.1%	15	5.3%
20 代	35	5.1%	14	3.6%	21	7.4%
30 代	105	15.2%	56	14.2%	48	17.0%
40 代	173	25.1%	72	18.3%	98	34.8%
50 代	85	12.3%	29	7.4%	54	19.1%
60 代	50	7.2%	19	4.8%	29	10.3%
70 歳以上	10	1.4%	6	1.5%	4	1.4%
無回答	8	1.2%	2	0.5%	3	1.1%
合計	690		394		282	

属性：圏域×性別・年代

- ・ 来場者の住まいの圏域と性別・年代には大きな偏りはない。

	回答全体		男性	女性
秋田市内	311	45.1%	43.4%	48.2%
秋田県内	271	39.3%	32.2%	48.6%
県外	7	1.0%	1.3%	0.7%
無回答	101	14.6%	23.1%	2.5%
合計	690			

	10 歳未満	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上	無回答
秋田市内	35.4%	34.7%	37.1%	65.7%	49.1%	37.6%	44.0%	80.0%	50.0%
秋田県内	29.2%	29.0%	51.4%	28.6%	46.8%	58.8%	50.0%		25.0%
県外			2.9%	2.9%	1.7%				
無回答	35.4%	36.4%	8.6%	2.9%	2.3%	3.5%	6.0%	20.0%	25.0%

問2 今日のご来場の際の交通手段を全て教えてください（複数回答）

- ・ 回答者の 77% が車で来場。電車・バスの公共交通利用者は 11.1%。
- ・ 女性のバス利用率が高い。

	回答全体		男性	女性	無回答
車（自分が運転）	247	35.8%	36.0%	36.2%	21.4%
車（同乗）	284	41.2%	42.9%	39.4%	28.6%
電車	10	1.4%	1.5%	1.4%	
バス	67	9.7%	4.3%	16.0%	35.7%
バイク	2	0.3%	0.3%	0.4%	
自転車	26	3.8%	4.3%	3.2%	
飛行機	6	0.9%	1.3%	0.4%	
徒歩	61	8.8%	11.4%	5.7%	
その他	1	0.1%		0.4%	
無回答	10	1.4%	1.8%	0.4%	14.3%
	714				

※割合は回答数を回答者数（n=690）で除したものであり、全て足すと 100%を超える

交通手段×年代

- ・ 3~40 代で車（自分が運転）が他年代に比べ多い。

- ・10代以下は車（同乗）が多い。
- ・バス利用者は5～60代が多い。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
車（自分が運転）		5.7%	42.9%	59.0%	56.1%	41.2%	46.0%	40.0%	12.5%
車（同乗）	70.8%	75.6%	37.1%	24.8%	26.0%	21.2%	26.0%	20.0%	
電車			5.7%	1.9%	2.9%	1.2%			
バス		5.7%	5.7%	6.7%	7.5%	25.9%	22.0%	10.0%	12.5%
バイク						1.2%	2.0%		
自転車	2.1%	2.8%		6.7%	2.9%	4.7%	4.0%	20.0%	
飛行機		1.1%	2.9%	1.9%	0.6%				
徒歩	22.9%	10.8%	2.9%	3.8%	8.1%	8.2%		10.0%	50.0%
その他					0.6%				
無回答	4.2%	1.7%	2.9%	1.9%					25.0%

交通手段×圏域

- ・秋田市内・秋田県内居住者は車（自分が運転）・車（同乗）が多い。
- ・秋田県内居住者はバスの比率が比較的高い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
車（自分が運転）	40.8%	40.2%	28.6%	8.9%
車（同乗）	37.0%	41.0%		57.4%
電車		3.3%	14.3%	
バス	4.5%	17.0%	28.6%	5.0%
バイク	0.3%	0.4%		
自転車	7.1%			4.0%
飛行機	0.3%		57.1%	1.0%
徒歩	11.9%	0.7%	14.3%	20.8%
その他	0.3%			
無回答	0.3%	0.7%		6.9%

問3 自宅からの所要時間を教えてください

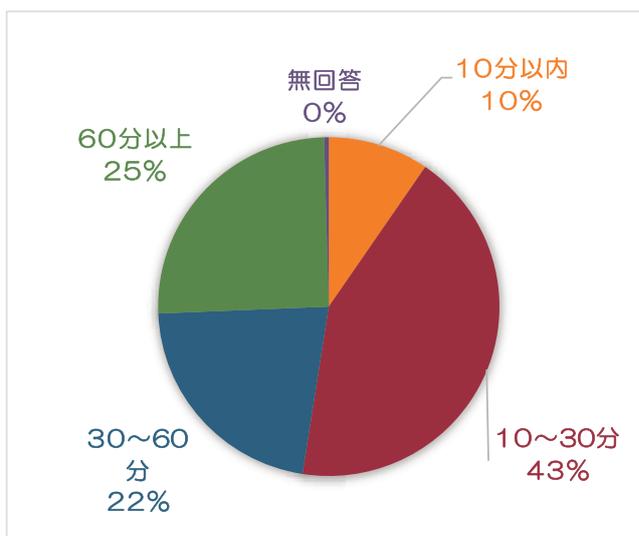
- ・ 30分以内の方が半数以上。

	回答数
10分以内	66
10～30分	296
30～60分	151
60分以上	174
無回答	3
合計	690

J2山形は…

30分以内：57.0% 31～60分：18.4%
 61～90分：11.0% 91分以上：13.6%

※Jスタ調査より



所要時間×年代

- ・ 5～60代は60分以上の遠方からの来場が多い。この年代はバス利用者も多いため詳しく見ると、所要時間60分以上でバス利用の5～60代で行動が同様の方が見られた。観戦ツアー等団体バスの可能性がある。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
10分以内	20.8%	8.5%	8.6%	12.4%	4.6%	14.1%	10.0%		
10～30分	56.3%	42.0%	37.1%	55.2%	43.9%	24.7%	36.0%	80.0%	12.5%
30～60分	16.7%	30.1%	22.9%	11.4%	23.1%	21.2%	16.0%	20.0%	25.0%
60分以上	6.3%	18.8%	28.6%	21.0%	28.3%	40.0%	38.0%		50.0%
無回答		0.6%	2.9%						12.5%

所要時間×圏域

- ・ 秋田市内の方の4分の3が30分以内の来場。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
10分以内	16.4%	0.7%		12.9%
10～30分	74.9%	6.3%		45.5%
30～60分	7.4%	40.6%		17.8%
60分以上	1.3%	52.4%	100.0%	20.8%
無回答				3.0%

所要時間×交通手段

- ・車移動は10～30分が多い。
- ・電車、バスの多くは30分以上の遠距離。
- ・自転車、徒歩の多くは30分以内の近距離。

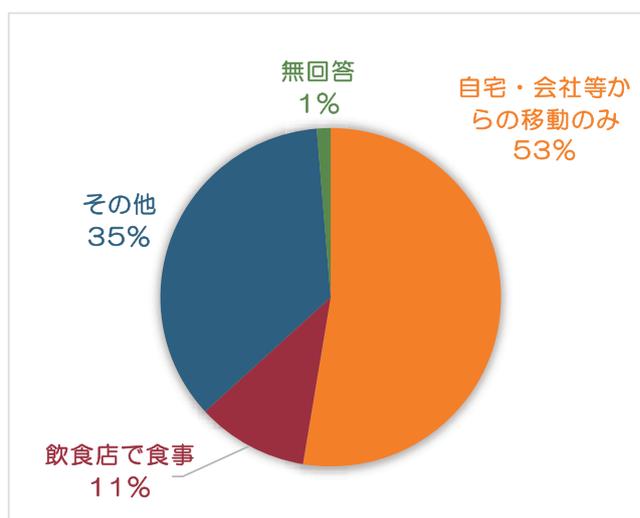
	車 (自分 が運 転)	車 (同乗)	電車	バス	バイク	自転車	飛行機	徒歩	その他	無回答
10分以内	6.5%	10.9%			50.0%	34.6%		14.8%		20.0%
10～30分	47.4%	40.8%	10.0%	20.9%		46.2%	16.7%	67.2%	100.0%	30.0%
30～60分	19.8%	27.8%	50.0%	19.4%		15.4%		13.1%		
60分以上	26.3%	20.4%	40.0%	59.7%	50.0%	3.8%	83.3%	4.9%		20.0%
無回答										30.0%

問4 今日の観戦前は何をしましたか？

- ・自宅、会社等からの移動のみが半数。

	回答数
自宅・会社等からの移動のみ	363
飲食店で食事	73
その他	245
無回答	9
合計	690

- ・その他は「第41回全日本少年サッカー秋田県大会開会式」への参加が163件



観戦前行動×年代

- ・10歳未満～10代はその他「開会式」が多い。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
自宅・会社等からの移動のみ	33.3%	23.9%	71.4%	62.9%	59.0%	71.8%	84.0%	70.0%	25.0%
飲食店で食事	14.6%	13.6%	5.7%	9.5%	8.7%	10.6%	8.0%	10.0%	12.5%
その他	50.0%	61.4%	22.9%	26.7%	31.2%	17.6%	8.0%	10.0%	37.5%
無回答	2.1%	1.1%		1.0%	1.2%			10.0%	25.0%

観戦前行動×圏域

- ・秋田市内、県内で大きな差はない。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
自宅・会社等からの移動のみ	55.6%	60.1%	71.4%	21.8%
飲食店で食事	7.7%	12.5%		14.9%
その他	36.0%	26.6%	28.6%	58.4%
無回答	0.6%	0.7%		5.0%

観戦前行動×交通手段

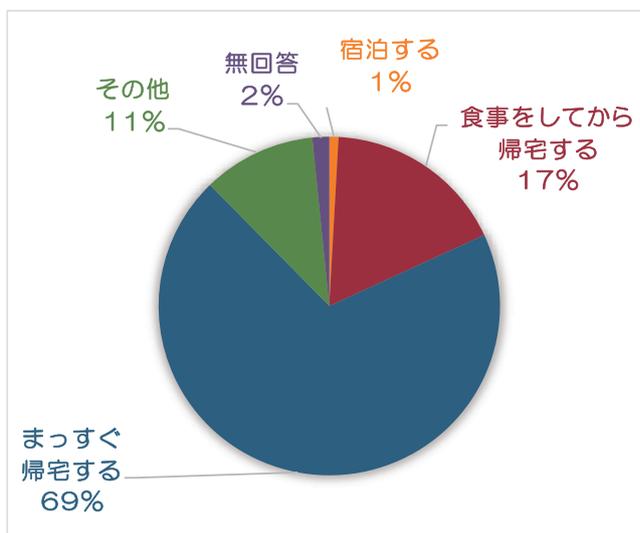
- ・対象人数は少ないものの、電車利用の方は飲食店で食事する方が多い。

	車 (自分が 運転)	車 (同乗)	電車	バス	バイク	自転車	飛行機	徒歩	その他	無回答
自宅・会社等からの移動のみ	63.6%	41.9%	40.0%	73.1%		65.4%	66.7%	34.4%	100.0%	10.0%
飲食店で食事	8.9%	11.3%	30.0%	4.5%	50.0%	3.8%		18.0%		20.0%
その他	26.3%	46.5%	30.0%	20.9%	50.0%	30.8%	33.3%	47.5%		30.0%
無回答	1.2%	0.4%		1.5%						40.0%

問5 今日の観戦後は何をしますか？

	回答数
宿泊する	6
食事をしてから帰宅する	119
まっすぐ帰宅する	480
その他	74
無回答	11
合計	690

- ・その他の内訳として、「部活・スポ少の練習や試合」が 42、残りで多かったものが、買い物、所用を足す、仕事、など



観戦後行動×年代

- ・年代で傾向に大きな差はないが、20代ではまっすぐ帰宅する方が他年代に比べて少ない。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
宿泊する	2.1%	0.6%	5.7%		0.6%		2.0%		
食事をしてから帰宅する	10.4%	5.7%	22.9%	27.6%	21.4%	17.6%	22.0%	30.0%	12.5%
まっすぐ帰宅する	70.8%	71.0%	54.3%	65.7%	68.8%	78.8%	70.0%	70.0%	62.5%
その他	12.5%	19.9%	14.3%	5.7%	9.2%	3.5%	6.0%		
無回答	4.2%	2.8%	2.9%	1.0%					25.0%

観戦後行動×圏域

- ・秋田市内、県内で大きな差はない。
- ・県外からの観戦者は宿泊や食事行動が多い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
宿泊する		1.1%	28.6%	1.0%
食事をしてから帰宅する	17.7%	19.6%	42.9%	7.9%
まっすぐ帰宅する	69.1%	73.8%	14.3%	63.4%
その他	11.9%	4.8%	14.3%	22.8%
無回答	1.3%	0.7%		5.0%

観戦後行動×交通手段

- ・車（自分が運転）は車（同乗）より食事をする割合が高い。

	車（自分が運転）	車（同乗）	電車	バス	バイク	自転車	飛行機	徒歩	その他	無回答
宿泊する		0.7%		1.5%	50.0%		33.3%	1.6%		10.0%
食事をしてから帰宅する	25.9%	13.4%	50.0%	10.4%	50.0%	19.2%	16.7%	9.8%		
まっすぐ帰宅する	67.2%	68.3%	30.0%	85.1%		46.2%	50.0%	82.0%	100.0%	40.0%
その他	6.5%	16.2%	20.0%	1.5%		30.8%		6.6%		10.0%
無回答	0.4%	1.4%		1.5%		3.8%				40.0%

問6 新スタジアムを整備することについてどう思いますか？（複数回答）

- ・アンケート回答者の半数以上は、「まちの活性化に寄与」「観戦環境が良くなる」ので賛成している。
- ・反対側意見を選択した人は少ないが、その中では「車で行きにくくなる」ことを懸念する方が多い。

	回答数	回答割合	
まちの活性化に寄与するので賛成する	454	65.8%	賛成側意見
サッカーが見やすくなる（観戦環境が良くなるので）ので賛成である	351	50.9%	
ついでに立ち寄れる場所であるなら、観戦機会が増えるので賛成である	131	19.0%	
民間投資を活用して行う（公共投資に頼り過ぎない）手法で整備するなら賛成である	83	12.0%	
スタジアムに併設する機能次第で賛成する。	84	12.2%	
公共投資が増えることとなるので、反対である	5	0.7%	反対側意見
サッカースタジアムは稼働率が低く、採算性が取れないので反対である	2	0.3%	
車で行きにくくなるのであれば反対である	29	4.2%	
分からない	34	4.9%	
無回答	41	5.9%	
合計	1214		

※割合は回答数を回答者数（n=690）で除したものであり、全て足すと100%を超える

スタジアム整備への思い×年代

- ・特に20代以上は活性化に寄与することを期待している。
- ・車で行きにくくなることを懸念した反対は60代が多い。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
まちの活性化に寄与するので賛成する	43.8%	48.9%	82.9%	70.5%	76.3%	76.5%	70.0%	80.0%	50.0%
サッカーが見やすくなる（観戦環境が良くなるので）ので賛成である	35.4%	54.0%	57.1%	49.5%	53.8%	48.2%	48.0%	50.0%	50.0%
ついでに立ち寄れる場所であるなら、観戦機会が増えるので賛成である	8.3%	21.6%	17.1%	15.2%	20.8%	17.6%	22.0%	20.0%	37.5%
民間投資を活用して行う（公共投資に頼り過ぎない）手法で整備するなら賛成である	2.1%	13.1%	8.6%	10.5%	11.6%	8.2%	24.0%	40.0%	25.0%
スタジアムに併設する機能次第で賛成する。	4.2%	18.8%	14.3%	12.4%	8.1%	5.9%	14.0%	30.0%	25.0%
公共投資が増えることとなるので、反対である		1.1%			0.6%		4.0%		
サッカースタジアムは稼働率が低く、採算性が取れないので反対である					0.6%		2.0%		
車で行きにくくなるのであれば反対である	2.1%	3.4%		2.9%	6.4%	2.4%	12.0%		
分からない	12.5%	12.5%	2.9%	1.9%		1.2%			25.0%
無回答	16.7%	4.5%	2.9%	4.8%	3.5%	7.1%	10.0%	10.0%	12.5%

スタジアム整備への思い×圏域

- ・市内より県内の方のほうが活性化への寄与への期待が高い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
まちの活性化に寄与するので賛成する	65.9%	74.5%	57.1%	42.6%
サッカーが見やすくなる (観戦環境が良くなるので) ので賛成である	50.5%	54.6%	57.1%	41.6%
ついでに立ち寄れる場所であるなら、 観戦機会が増えるので賛成である	21.9%	18.5%	28.6%	10.9%
民間投資を活用して行う(公共投資に頼り過ぎない) 手法で整備するなら賛成である	14.5%	11.1%		7.9%
スタジアムに併設する機能次第で賛成する。	14.8%	10.7%		8.9%
公共投資が増えることとなるので、反対である	0.6%	0.7%		1.0%
サッカースタジアムは稼働率が低く、採算性が取れないので反対である		0.7%		
車で行きにくくなるのであれば反対である	6.4%	1.8%		4.0%
分からない	4.2%	1.8%		15.8%
無回答	5.8%	4.1%	14.3%	10.9%

問7 どんな場所に新スタジアムが出来れば、観戦回数が増えますか？(複数回答)

- ・駐車場の近さ、公共交通の便の良さなどアクセスの良さを重視する意見が多い。
- ・「観戦回数はそれほど増えない」意見は2%と少なく、新スタジアムができれば観戦回数の増加が期待できる。

	回答数	回答割合
仕事や買い物の帰りに立ち寄れるまちなか	163	23.6%
駅など公共交通の便が良い市街地中心部	251	36.4%
インターチェンジなど車でのアクセスが良いところ	166	24.1%
駐車場が近いところ	297	43.0%
分からない	41	5.9%
観戦回数はそれほど増えない	14	2.0%
無回答	41	5.9%
合計	973	

※割合は回答数を回答者数(n=690)で除したものであり、全て足すと100%を超える

どんな場所なら観戦回数増×年代

- ・10～40代は「公共交通の便が良い中心部」が多い。
- ・「駐車場の近さ」は年代が高いほど多い傾向。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
仕事や買い物の帰りに立ち寄れるまちなか	25.0%	23.3%	17.1%	21.0%	22.5%	29.4%	22.0%	40.0%	37.5%
駅など公共交通の便が良い市街地中心部	16.7%	35.8%	71.4%	40.0%	38.7%	28.2%	30.0%	50.0%	25.0%
インターチェンジなど車のアクセスが良いところ	22.9%	13.1%	37.1%	26.7%	30.6%	23.5%	30.0%	30.0%	
駐車場の近いところ	31.3%	27.8%	40.0%	45.7%	54.9%	45.9%	62.0%	40.0%	25.0%
分からない	10.4%	15.9%	2.9%	1.0%	1.7%	1.2%	2.0%		12.5%
観戦回数はそれほど増えない		4.5%		1.9%	1.7%		2.0%		
無回答	16.7%	2.8%	2.9%	6.7%	3.5%	8.2%	10.0%	10.0%	12.5%

どんな場所なら観戦回数増×圏域

- ・秋田市内、県内の方は駐車場の近さを求める意見が多い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
仕事や買い物の帰りに立ち寄れるまちなか	27.0%	21.4%	28.6%	18.8%
駅など公共交通の便が良い市街地中心部	37.9%	37.3%	85.7%	25.7%
インターチェンジなど車のアクセスが良いところ	21.9%	32.1%	14.3%	9.9%
駐車場の近いところ	41.8%	49.1%	57.1%	29.7%
分からない	4.8%	1.5%		21.8%
観戦回数はそれほど増えない	2.6%	1.1%		3.0%
無回答	6.8%	4.1%		8.9%

問8 新スタジアムが出来た場合、観戦前後に楽しみたいことは何ですか？（複数回答）

- ・食事、買い物、散策等の意見が多い。
- ・サポーター仲間との情報交換も比較的多く、コミュニケーションの活性化が期待できる。

	回答数	回答割合
まちなかの散策	167	24.2%
飲酒を含めた食事	250	36.2%
買い物やウインドーショッピング	214	31.0%
カフェなどでゆっくり過ごす	155	22.5%
サポーター仲間との情報交換	142	20.6%
宿泊	41	5.9%
その他	35	5.1%
無回答	45	6.5%
合計	1049	

※割合は回答数を回答者数（n=690）で除したものであり、全て足すと100%を超える

スタジアム整備後の観戦後の楽しみ×年代

- ・年代により意見にばらつきがある。
- ・30～40代で「飲酒を含めた食事」の意見が多い。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
まちなかの散策	16.7%	19.3%	37.1%	25.7%	26.0%	25.9%	24.0%	30.0%	37.5%
飲酒を含めた食事	16.7%	21.0%	34.3%	45.7%	52.6%	38.8%	30.0%	30.0%	37.5%
買い物やウインドーショッピング	39.6%	29.5%	42.9%	29.5%	28.9%	35.3%	26.0%	30.0%	12.5%
カフェなどでゆっくり過ごす	20.8%	13.1%	22.9%	22.9%	31.2%	22.4%	24.0%	30.0%	25.0%
サポーター仲間との情報交換	22.9%	17.0%	34.3%	11.4%	19.7%	23.5%	38.0%	20.0%	25.0%
宿泊	14.6%	10.2%	5.7%	1.9%	2.9%	2.4%	8.0%		12.5%
その他		14.2%	2.9%	1.9%	1.7%	2.4%	2.0%		12.5%
無回答	12.5%	4.5%	5.7%	5.7%	3.5%	8.2%	10.0%	40.0%	12.5%

スタジアム整備後の観戦後の楽しみ×圏域

- ・秋田市内の方は飲酒を含めた食事が多い。県外観戦者はまちなか散策が多い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
まちなかの散策	27.7%	22.1%	71.4%	15.8%
飲酒を含めた食事	43.1%	33.9%	14.3%	22.8%
買い物やウインドーショッピング	22.2%	42.8%	28.6%	26.7%
カフェなどでゆっくり過ごす	27.0%	19.6%	28.6%	15.8%
サポーター仲間との情報交換	20.6%	20.7%	28.6%	19.8%
宿泊	3.2%	6.3%	42.9%	10.9%
その他	3.9%	3.3%		13.9%
無回答	6.8%	4.8%		10.9%

問9 中心市街地にスタジアムが出来た場合、交通手段は何を使いますか？（複数回答）

- ・車が依然として多いものの、電車、バスを合わせた公共交通利用がそれぞれ 10%を超え、来場手段の多様化が期待できる。

	回答数	回答割合
車	501	72.6%
電車	72	10.4%
バス	84	12.2%
バイク	13	1.9%
自転車	54	7.8%
飛行機	14	2.0%
徒歩	58	8.4%
その他	4	0.6%
無回答	44	6.4%
合計	844	

※割合は回答数を回答者数（n=690）で除したものであり、全て足すと 100%を超える

スタジアム整備後の交通手段×年代

- ・どの年代も電車、バス利用が増加している。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
車	62.5%	75.6%	71.4%	71.4%	80.3%	70.6%	66.0%	40.0%	25.0%
電車	8.3%	4.5%	20.0%	14.3%	13.9%	11.8%	6.0%		12.5%
バス	4.2%	8.0%	11.4%	14.3%	13.3%	17.6%	10.0%	30.0%	37.5%
バイク	2.1%	3.4%	2.9%		1.7%	1.2%	2.0%		
自転車	6.3%	9.1%	2.9%	8.6%	8.1%	5.9%	8.0%	20.0%	
飛行機	2.1%	3.4%	5.7%	2.9%		1.2%			12.5%
徒歩	12.5%	8.5%		5.7%	9.2%	8.2%	12.0%	10.0%	12.5%
その他	2.1%	1.1%			0.6%				
無回答	18.8%	5.7%	5.7%	5.7%	2.3%	7.1%	10.0%	10.0%	12.5%

スタジアム整備後の交通手段×圏域

- ・整備前に比べ、秋田市内で電車、バス、自転車利用が増加し、車利用が減少している。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
車	65.6%	84.9%	28.6%	64.4%
電車	7.1%	16.2%	28.6%	4.0%
バス	17.0%	8.9%		6.9%
バイク	1.9%	1.5%		3.0%
自転車	11.6%	2.6%		10.9%
飛行機	0.6%	1.1%	42.9%	5.9%
徒歩	12.5%	3.7%		8.9%
その他	0.6%		14.3%	1.0%
無回答	6.4%	4.1%		12.9%

スタジアム整備前後の交通手段の違い

- ・車での来場が 4.3%減少する一方、その他の交通手段が殆ど増加し、特に電車は 9%増加する。

- ・電車、バスを合わせた公共交通利用の増加が見込まれるほか、自転車も4.1%の増加であり、車に頼らないまちづくりへの好影響も期待できる。

	整備前	整備後	前後の差
車（自分+同乗）	77.0%	72.6%	-4.3%
電車	1.4%	10.4%	9.0%
バス	9.7%	12.2%	2.5%
バイク	0.3%	1.9%	1.6%
自転車	3.8%	7.8%	4.1%
飛行機	0.9%	2.0%	1.2%
徒歩	8.8%	8.4%	-0.4%
その他	0.1%	0.6%	0.4%
無回答	1.4%	6.4%	4.9%

※整備前の車利用は（自分で運転）と（同乗）に区分されている。合算して比較した。

問10 新スタジアムに欲しい機能はありますか？（複数回答）

	回答数	回答割合
レストラン	366	53.0%
カフェ	336	48.7%
ショップ	338	49.0%
スポーツジム	156	22.6%
ホテル	95	13.8%
会議室	52	7.5%
VIP ルーム	83	12.0%
博物館	57	8.3%
コンサート機能	174	25.2%
その他	61	8.8%
無回答	44	6.4%
合計	1762	

※割合は回答数を回答者数（n=690）で除したものであり、全て足すと100%を超える

※その他で、具体的なものとして

- ・ゲームセンター：10
- ・防災拠点機能（災害用備蓄基地、避難場所、核シェルター含む）：5
- ・遊園地や、子どもを遊ばせられる所（観覧車を含む）：4
- ・屋根（ドーム）、公園、学校：3 ・駐車場：2
- ・映画館、カラオケ、コンビニ、まんが喫茶、科学館、病院、宝くじ売り場、本屋、焼肉屋、選手の記録などを見ることができるもの、大型ビジョン、など

欲しい機能×年代

- ・どの年代もレストラン、カフェ、ショップを求める意見が多い。
- ・コンサート機能は年代が高いほど意見が多い傾向がみられる。

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
レストラン	60.4%	50.6%	37.1%	53.3%	57.2%	49.4%	56.0%	60.0%	50.0%
カフェ	33.3%	34.1%	40.0%	57.1%	59.5%	57.6%	52.0%	40.0%	50.0%
ショップ	45.8%	55.7%	48.6%	55.2%	43.4%	41.2%	52.0%	30.0%	50.0%
スポーツジム	18.8%	42.0%	20.0%	20.0%	13.3%	12.9%	10.0%	30.0%	37.5%
ホテル	22.9%	33.5%	8.6%	6.7%	5.8%	3.5%	2.0%		12.5%
会議室	6.3%	15.9%	5.7%	5.7%	4.6%	1.2%	6.0%		12.5%
VIPルーム	25.0%	27.3%	14.3%	7.6%	4.0%	1.2%			25.0%
博物館	14.6%	21.0%	8.6%	5.7%	0.6%	1.2%	2.0%		12.5%
コンサート機能	8.3%	20.5%	22.9%	24.8%	28.3%	34.1%	34.0%	20.0%	37.5%
その他	8.3%	21.0%	5.7%	6.7%	4.6%	3.5%			
無回答	14.6%	4.0%	5.7%	5.7%	4.6%	8.2%	10.0%	20.0%	無回答

欲しい機能×圏域

- ・秋田市内、秋田県内の来場者で大きな差はないものの、秋田市内の来場者はスポーツジム、会議室等日常的に利用する施設の要望がやや多い。

	秋田市内	秋田県内	県外	無回答
レストラン	48.6%	57.9%	42.9%	54.5%
カフェ	51.4%	50.6%	28.6%	36.6%
ショップ	48.6%	49.1%	28.6%	51.5%
スポーツジム	22.2%	16.2%		42.6%
ホテル	10.3%	10.7%	28.6%	31.7%
会議室	8.0%	4.4%		14.9%
VIPルーム	8.7%	10.0%	14.3%	27.7%
博物館	8.4%	4.4%		18.8%
コンサート機能	27.0%	27.3%		15.8%
その他	6.8%	7.4%	14.3%	18.8%
無回答	8.0%	4.1%		7.9%

問 11 自由意見

- ・ 198 件の意見があった。
- ・ 「J2 ライセンス取得も含めたスタジアム整備への期待」に関する意見、「ピッチとの近さなど観戦のしやすさへの期待」に関する意見、「コンサート等機能を複合させ地域活性化への期待」に関する意見、「早期の実現を願う」意見、「屋根の整備やスタジアム規模」に関する意見、「アクセス方法や駐車場整備」に関する意見などが見られた。
- ・ 資金調達手段として「行政に頼らない、頼りすぎない」、「募金の活用」などに触れる意見もあった。
- ・ 以下「圏域順」→「年代順」→「性別順」にソートした意見の一覧。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
男性	10歳未満	秋田市内	徒歩	芝がよく、使いやすい所にしてほしい
男性	10歳未満	秋田市内	車（同乗）	広くすればいい。
女性	10代	秋田市内	車（同乗）	子どもが遊べる遊具などがあればいい
女性	10代	秋田市内	徒歩	子どもでも入ることができるコートがいい。
女性	10代	秋田市内	車（同乗）	すぐ造ってほしい。
女性	10代	秋田市内	車（同乗）	ふれあいサッカー
女性	10代	秋田市内	車（同乗）、徒歩	ピッチとの距離が近いスタジアムはステキだと思います！
女性	10代	秋田市内	車（同乗）	選手やピッチからの距離が近いスタジアムを希望します。
女性	10代	秋田市内	車（同乗）	駐車場を広く取ってください。
男性	10代	秋田市内	飛行機	もっといい芝にしてほしい
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	現在のスタジアムのようにピッチに近い座席がいい
男性	10代	秋田市内	徒歩	埼玉スタジアムのような大きくて、機能のすごいスタジアム
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	サッカー専用のスタジアムにこだわってほしい
男性	10代	秋田市内	徒歩	埼玉スタジアムのような大きいドームにしてほしい
男性	10代	秋田市内	徒歩	芝がよくて、使いやすい所
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	秋田杉など、秋田の特産品を使ってほしい。
男性	10代	秋田市内	車（自分が運転）	みんなが楽しく遊べるものがほしい。
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	J2に行ってください。
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	雨の日もできるように屋根を付ければ、盛り上がると思います。
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	なるべく早く造って！サッカー専用にして。
男性	10代	秋田市内	バス	でっかいスタジアムがいい。
男性	10代	秋田市内	バス	でっかいスタジアムがいい。
男性	10代	秋田市内	車（同乗）	スタジアムだけでなく、ほかにも楽しめる施設が一緒にできれば最高です。秋田出身のアーティストのライブもそこでやってほしいです！
女性	20代	秋田市内	車（自分が運転）	あきぎんスタジアムが八橋にあって、個人的にはとても満足です。あとは駐車場が分かりやすければいいと思います。
女性	20代	秋田市内	車（自分が運転）	アクセスしやすい場所があるとよい。
女性	30代	秋田市内	車（同乗）	半端なスタジアムを造るぐらいなら、造らない方がいい。
女性	30代	秋田市内	車（自分が運転）	もっと早くスタジアム問題を解決してJ2へ！

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
女性	30代	秋田市内	車(自分が運転),バス,自転車	寄付が必要であれば協力します。
女性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	シャトルバスがあるといい。
女性	30代	秋田市内	車(同乗)	かっこいいスタジアム希望!
女性	30代	秋田市内	車(同乗)	秋田のために、BBのために、ぜひ新スタジアムの建設をお願いします。
女性	30代	秋田市内	自転車	ぜひ新設してください。
女性	30代	秋田市内	車(同乗)	お願いします。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	秋田は車社会なので、駐車場に必ず止められるようにしてほしい。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	BB以外にも、社会人や子供が使用できるようにしてほしい
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	できるだけ早く実現してほしい。
男性	30代	秋田市内	車(同乗)	秋田北インターチェンジ近くに建設してください。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	行動が遅かったから、もったいない。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	経済効果があるスタジアムを期待する。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	必要以上の設備はいらない。
男性	30代	秋田市内	自転車	わたしはサッカーチームのコーチをしていますし、自分でもプレーしています。佐竹県知事は「文化路線が秋田の未来」と言いますが、スポーツの力はそれ以上のものと信じています。
男性	30代	秋田市内	バス,自転車	サッカーだけのスタジアムだと、県民の理解を得られないと思う。多機能なスタジアムであってほしい。寄付が必要であれば、必ずする。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	秋田のサッカー発展のために、絶対必要です。がんばってください。
男性	30代	秋田市内	自転車	新スタジアムを建設してください。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	早く整備してほしい。
男性	30代	秋田市内	車(同乗)	他クラブにJ3からJ2昇格の先を越されぬよう、自治体も協力して、早く取り組んでもらいたい。
男性	30代	秋田市内	車(自分が運転)	よりよいスタジアムになるよう、妥協せずに考えていきましょう。
無回答	30代	秋田市内	車(自分が運転)	アウェイのサポーターのことを考えて、駅からすぐに行ける場所に造ってほしい。サッカー以外のコンサートや、他のスポーツでも使用できるものにしてほしい。
女性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	秋田杉を使うなど、秋田のものを使って造ってほしい。
女性	40代	秋田市内	徒歩	さまざまなイベント(コンサートやスポーツなど)ができる、複合的な機能をもった施設になるといい。
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	新スタジアムを整備できることを祈っています。
女性	40代	秋田市内	バス	よろしくお願いします。
女性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	秋田は車社会なので、駐車場の確保は必須かと思う。
女性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	駐車場が大きく、選手との距離が近いスタジアム希望。
女性	40代	秋田市内	徒歩	このアンケートは新スタジアム前提ですが、本当はいまある陸上競技場を整備して、早めにライセンスが取れるようにすることを望んでいます。新しい美術館だって、新設してからいろいろな問題が出た。何でも新しく建てればいいというものでもない。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	変ないなかに造るより、明桜高校近くに造ったら駅もまちも近く、高速も近く、土地もたくさんあって便利だと思います。スタジアムでライブを見るのも楽しみです。駅からスタジアムまでまちがあって、アーティストのファンたちが飲食しながら向かうのが夢です。まち全体が盛り上がります。
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	女性が利用しやすいスタジアムにしてほしい。トイレの数や、多目的トイレを増やしてほしい。
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	早くスタジアムを！
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	選手がどんなにがんばっても、J2に上がれない秋田。他の県の人たちはあきれていますよ。早急になんとかして！
女性	40代	秋田市内	車(同乗)	早く造ってください！
女性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	本音を言えば来年春にはできてほしい。早く建設してほしい。
女性	40代	秋田市内	徒歩	常に人が集えるような工夫を期待します。
女性	40代	秋田市内	自転車	ライブもできるスタジアムを造ってほしい。
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	開閉式屋根にして、オールシーズン使えるように
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	スタジアム内で販売している飲食品が全部高い。皆コンビニに行くのでコンビニが混む。安くておいしい食品を名物として開発すれば、それだけでも集客できるのでは？
男性	40代	秋田市内	徒歩	試合のない平日にも市民に利活用でき、立ち寄ってもらえる、まちと一体化するような施設になってほしい
男性	40代	秋田市内	徒歩	行政に頼るだけでなく、一般からの寄付も募るべきである。
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	ぜひスタジアムを完成させてほしい
男性	40代	秋田市内	徒歩	出入り口付近での混雑解消の工夫があるスタジアムを希望。
男性	40代	秋田市内	徒歩	新しくしなくても、今ある施設を改修して、早くやってほしい。
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	あればいいと思います。
男性	40代	秋田市内	車(同乗)	スタジアムの外を充実してほしい。
男性	40代	秋田市内	徒歩	中心部への建設
男性	40代	秋田市内	車(同乗)	早期の実現を！
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	年中活用できるスタジアムにしてほしい。
男性	40代	秋田市内	バス	他県の人を楽しめる観光要素が詰まった施設にしてほしい。
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	地域の活性化に直結するので、ぜひスピード感を持って実現してほしい。
男性	40代	秋田市内	車(同乗)	なるべく早く建設して、すぐにでもできることを信じています。となりの山形県みたいに、J1まで行くことですね！
男性	40代	秋田市内	車(自分が運転)	新スタジアム。造るなら日本No.1のスタジアムを造ってほしい。
女性	50代	秋田市内	徒歩	中心地で！！
女性	50代	秋田市内	車(自分が運転)	ぜひ実現してほしい！将来の秋田のため。
女性	50代	秋田市内	車(自分が運転)	できるだけ早く造ってほしい。
女性	50代	秋田市内	車(同乗)	あきぎんスタジアムを整備して、新スタジアムにしてほしい。
男性	50代	秋田市内	車(自分が運転)	秋田の活性化のため、ぜひお願いします。楽しみにしております。
男性	50代	秋田市内	自転車	駅東(東口そば)を願う！！
男性	50代	秋田市内	徒歩	ぜひともJ1規格のスタジアムを建設してもらいたい。
男性	50代	秋田市内	自転車, 徒歩	秋田のスタジアム整備、急いでください。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
女性	60代	秋田市内	車(自分が運転)	安心して車を止められる場所がほしい。
男性	60代	秋田市内	車(自分が運転)	外旭川、泉などに造ってほしい
男性	60代	秋田市内	車(自分が運転)	駐車場の整備が可能な、中心市街地以外の所に建てるべき。
男性	60代	秋田市内	自転車	早くお願い！
男性	60代	秋田市内	車(同乗)	できるだけ交通の便の良い所で、多機能型希望。
男性	60代	秋田市内	車(自分が運転)	建設に対して早く結論を出してほしい。時間がないです。
女性	70歳以上	秋田市内	バス	老人が観戦しやすいように工夫されたスタジアムにしてほしい。
男性	70歳以上	秋田市内	徒歩	マイカーが利用できるようにしてほしい。
男性	70歳以上	秋田市内	自転車	早期に募金をすべき！
女性	無回答	秋田市内	徒歩	早くほしい！女性、年代不明
女性	無回答	秋田市内	車(自分が運転)	みんなが楽しめて、ライブもできて、秋田が活性化するといいな～！女性、年代不明
男性	10歳未満	秋田県内	車(同乗)	世界一でかいスタジアムにしてほしい。
男性	10歳未満	秋田県内	車(同乗)	楽しみにしています。
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	屋根を付けてほしい
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	屋根があって、夜でも明るい。
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	屋根が付いていて、できるだけ大きいスタジアムがいい。
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	交通が便利な所がよい。また、税金を上げるとかということがないようにしてほしい。
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	埼玉スタジアムより大きく。
男性	10代	秋田県内	車(同乗)	選手がめっちゃ近くで見られるようにしてください。お願いします。
女性	20代	秋田県内	車(同乗)	専用スタジアム希望。吹田や、NACK5のような。
女性	20代	秋田県内	車(自分が運転)	J2昇格のためにも、ぜひスタジアムを建ててほしい。
女性	20代	秋田県内	車(同乗)	喫煙スペースは、入り口から遠くしてほしいです。
男性	20代	秋田県内	電車	すごい楽しみです。
男性	20代	秋田県内	車(同乗)	日本平のようなのを希望
男性	20代	秋田県内	車(自分が運転)	日本でも最大クラスのスタジアムにしてほしい。
男性	20代	秋田県内	車(自分が運転)	専用スタジアムが望ましいのはもちろんですが、上げられる時にJ2へ上がるべきです。できれば八橋陸上競技場を改築して、単期でJ2ライセンスを取得してほしい。専用スタジアムとJ1ライセンスは、そこから考えてもいいのではないかな。
女性	30代	秋田県内	車(同乗)	ぜひ早く造ってほしい。
男性	30代	秋田県内	車(自分が運転)	ぜひ新スタジアムを！
男性	30代	秋田県内	車(自分が運転)	J2ではなく、J1規格にするべきです。
男性	30代	秋田県内	電車, バス, 徒歩	分かち合う心が必要だと思います。
男性	30代	秋田県内	車(自分が運転)	秋田は車社会なので、広い駐車場が必要。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
男性	30代	秋田県内	車(自分が運転)	個人から負担してもよいと思う。
女性	40代	秋田県内	車(同乗)	長年待っていますので、早くほしい。J2に上がればもっと盛り上がる。
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	県民、どの世代も楽しめて、気軽に利用できるスタジアム
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	早くつくってほしい。昇格チャンスは多くない。長野のようになってしまう。
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	早く実現するとういと思います。
女性	40代	秋田県内	車(同乗)	市外ですが、よく見にきています。選手の皆さん、支えているすべてのみなさんのがんばりが無駄にならないよう、新スタジアムが一日も早く実現しますように。魅力あるスタジアムがあれば、人は増えます。経済も活性化し、若者の減少もいづらか防げると思います。ペガルタを見にいて、そう思いました。小さな子供から、車いすのご老人、若者、中高年、障害のあるなど、さまざまな人でにぎわっています。余暇の過ごし方が変わってきているので、ぜひ実現してほしいです。
女性	40代	秋田県内	車(同乗)	サッカーのためだけでなく、秋田県のために必要です。子供たちが夢を持ち、夢をかなえられる秋田県にしたい。
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	秋田に新スタジアム、絶対欲しいです！
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	サッカーのみでなく、いろいろな競技ができる機能を付けてほしい。
女性	40代	秋田県内	車(同乗)	必ずスタジアムがほしい。未来の子供たちのために。
女性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	駐車場(たくさん)と、公園があればいいです。
女性	40代	秋田県内	車(同乗)	早くできるのを楽しみにしています。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	駐車場は必須！できるだけたくさん。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	寄付を企業、個人ともにしたほうがよい。協力します。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	秋田県はもっと未来を考えてください。経済効果は必ずあります。このままでは秋田県はなくなります。
男性	40代	秋田県内	電車	八橋陸上競技場の改修でもOKです。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	客席がピッチに近いといい。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	バリアフリー、見やすい環境を実現してほしい。秋田には電光掲示板すらない。ハチスタは黒板。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	立体駐車場があるといい。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)	サッカー専用スタジアムで整備していただきたい。
男性	40代	秋田県内	車(自分が運転)、電車、バス	試合がなくても立ち寄れる、にぎやかな場所であってほしい。
無回答	40代	秋田県内	バス	早期の整備を希望。性別不明40代
女性	50代	秋田県内	車(同乗)	秋田のためにぜひ造っていただきたい。
女性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	今後の子供たちに夢を与えるためにも、スタジアムは必要である。年配者の方にも、こういう所に来て、一緒に応援する場は必要だと思う。
女性	50代	秋田県内	バス	ぜひ造ってください
女性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	早く実現してほしい。選手も力が入ると思う。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
女性	50代	秋田県内	車(同乗)	サッカーをメインに、他のことでも立ち寄って楽しめるスタジアムにしてほしい。公共+民営はどうでしょうか？
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	ぜひ早期に実現をお願いします。
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	入口からわくわくするスポーツ施設が秋田にはない！
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	早く整備してほしい。
男性	50代	秋田県内	車(同乗)	なんでもいいから早くほしい。
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	日本代表、国際Aマッチの会場になりうるスタジアム希望。
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	駐車場がないと秋田市以外の人には来ない。電車、バスは使えない。秋田市のサッカークラブになってしまう。
男性	50代	秋田県内	車(自分が運転)	ぜひとも建設し、J2目指して盛り上げましょう。
無回答	50代	秋田県内	車(同乗)	日本平のようなのがいい。性別不明50代
女性	60代	秋田県内	車(同乗)	早めの実現
女性	60代	秋田県内	車(自分が運転)	J2に上げられるよう、早く造ってほしい。
女性	60代	秋田県内	車(同乗)	必ず造ってください。
女性	60代	秋田県内	車(同乗)	早く実現してほしい。
女性	60代	秋田県内	車(同乗)	早期実現！！スポーツ立県に反しないように。
男性	60代	秋田県内	車(自分が運転)	早期に造ってほしい。死ぬ前に！！
男性	60代	秋田県内	車(自分が運転)	駐車場の台数をより多く。
男性	60代	秋田県内	車(自分が運転)	ガンバレ
無回答	無回答	秋田県内	無回答	※
女性	30代	県外	車(自分が運転)	芝生やコンクリートでなく、ベンチや座席がほしい。通路も整備されていて、手すりもほしい。駐車場も無料希望。
男性	30代	県外	バス, 飛行機	琉球のサポーターです。お互いがんばりましょう！！
男性	40代	県外	バス, 飛行機, 徒歩	県民のコンセンサスを得て、早期建設できるといいと思います。
女性	10歳未満	無回答	徒歩	きれいなスタジアムにしてほしい。
男性	10歳未満	無回答	徒歩	子どもが遊べる所や、選手といろいろできる所
男性	10歳未満	無回答	車(同乗)	ドームにしてほしい
男性	10歳未満	無回答	車(同乗)	ドームにしてほしい。
男性	10歳未満	無回答	無回答	J1のような観客席
男性	10歳未満	無回答	車(同乗)	杉を使ったスタジアム
男性	10代	無回答	車(同乗)	杉を使ったスタジアム
男性	10代	無回答	車(同乗)	埼玉スタジアムより大きいスタジアムを造ってほしい。
男性	10代	無回答	車(同乗)	屋根を付けてほしい。
男性	10代	無回答	自転車	なるべくお金をかけてほしい。

性別	年代	圏域	使用交通手段	意見・要望
男性	10代	無回答	車（同乗）	がんばってください
男性	10代	無回答	車（同乗）, 自転車, 徒歩	ドームにしてほしい
男性	10代	無回答	徒歩	もっと楽しく試合を見ることができるようにしてほしい。
男性	10代	無回答	車（同乗）	北朝鮮のミサイルをガードできるスタジアム。イスラムが来ないようにしてほしい。
男性	10代	無回答	車（同乗）	スタジアムが大きくなれば見やすい。
男性	10代	無回答	車（自分が運 転）	屋根を付けてほしい。
男性	10代	無回答	車（同乗）	あきぎんスタジアムととなりのドリームフィールドを合体すればいいと思う。
男性	10代	無回答	徒歩	爽快感がある場所にしてほしい。
男性	10代	無回答	徒歩	このスタジアムよりもっと大きくしてほしい。
男性	10代	無回答	車（同乗）	ドームにしてほしい。
男性	10代	無回答	車（同乗）	早く造ってほしい。造る間に弱くなったら意味がない。
男性	10代	無回答	車（同乗）	市民の税金は増やさないで。
男性	10代	無回答	車（同乗）	スクリーン（大型ビジョンのことか？）を付けてほしい
男性	10代	無回答	車（同乗）	大曲にできれば造ってください。5万人以上入るスタジアムを造ってほしい。完成したら招待してください。
無回 答	10代	無回答	車（自分が運 転）	大きいのにしてほしい。性別不明 10代
男性	20代	無回答	車（自分が運 転）	観戦者に配慮したスタジアムを建ててください。
男性	30代	無回答	車（自分が運 転）	サッカーを中心とするまちをつくってください。
無回 答	40代	無回答	車（同乗）	4, 5万人収容できるスタジアムを建設してほしい。万が一、W杯が日本開催の時、秋田でW杯が見たい。性別不明 40代
男性	50代	無回答	徒歩	必ず造ってください。
男性	50代	無回答	車（同乗）	期待しています！！
男性	60代	無回答	車（自分が運 転）	車の駐車がしやすいようにお願いします。
男性	70歳 以上	無回答	車（同乗）	秋田県は全国の最下位。佐竹では、全国の”はず”。
無回 答	無回 答	無回答	無回答	にかほに造ってほしい。性別、年代不明

新しいスタジアムに関するアンケート調査

アンケート調査へのご協力をお願い

ブラウブリッツ秋田の素晴らしい活躍をうけて、秋田県知事と秋田市長はJ2昇格条件を満たす新しいスタジアムを建設する方針を示しています。そのため秋田経済同友会は、新設するとすればどんなスタジアムが望ましいか、調査研究を進めています。

新スタジアムはスポーツ文化や観光、交流の拠点として、まちの活性化につなげたいという趣旨です。このアンケートはこの構想に関連する情報を収集することを目的に、本日、ブラウブリッツ秋田の試合をご観戦の皆様を対象にして実施しております。ご回答は匿名でいただき、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にございませぬ。

回答は 約5分程度 で可能です。

以上の趣旨をご理解いただき、率直なご回答とご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

なお、ご記入いただいた調査票はお帰りの際、秋田経済同友会ブースで係員が回収しておりますので、係員にお渡しください。

秋田経済同友会 スタジアム検討特別委員会

問1 性別・年代・お住まいを教えてください

【性別】 男性 女性

【年代】 10歳未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上

【お住まいの郵便番号】

※ 統計分析（ご来客圏域の分析）のみに使用させていただきます

□	□	□	□	-	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問2 今日のご来場の際の交通手段を全て教えてください

車（自分が運転） 車（同乗） 電車 バス

バイク 自転車 飛行機 徒歩 その他（ ）

問3 自宅からの所要時間を教えてください

10分以内 10～30分 30～60分 60分以上

問4 今日の観戦前は何をしましたか

自宅・会社等からの移動のみ 飲食店で食事 その他（ ）

問5 今日の観戦後は何をしますか

宿泊する 食事をしてから帰宅する まっすぐ帰宅する その他（ ）

アンケートは裏面に続きます。裏面の質問にもご回答ください

問6 新スタジアムを整備することについてどう思いますか？

- まちの活性化に寄与するので賛成する
- サッカーが見やすくなる（観戦環境が良くなるので）ので賛成である
- ついでに立ち寄れる場所であるなら、観戦機会が増えるので賛成である
- 民間投資を活用して行う（公共投資に頼り過ぎない）手法で整備するなら賛成である
- スタジアムに併設する機能次第で賛成する。
- 公共投資が増えることとなるので、反対である
- サッカースタジアムは稼働率が低く、採算性が取れないので反対である
- 車で行きにくくなるのであれば反対である
- 分からない

問7 どんな場所に新スタジアムが出来れば、観戦回数が増えますか？

- 仕事や買い物の帰りに立ち寄れるまちなか
- 駅など公共交通の便が良い市街地中心部
- インターチェンジなど車でのアクセスが良いところ
- 駐車場が近いところ
- 分からない
- 観戦回数はそれほど増えない

問8 新スタジアムが出来た場合、観戦前後に楽しみたいことは何ですか？

- まちなかの散策
- 飲酒を含めた食事
- 買い物やウインドーショッピング
- カフェなどでゆっくり過ごす
- サポーター仲間との情報交換
- 宿泊
- その他（ ）

問9 中心市街地にスタジアムが出来た場合、交通手段は何をしますか？

- 車
- 電車
- バス
- バイク
- 自転車
- 飛行機
- 徒歩
- その他

問10 新スタジアムに欲しい機能はありますか？（あてはまるもの全て）

- レストラン
- カフェ
- ショップ
- スポーツジム
- ホテル
- 会議室
- VIP ルーム
- 博物館
- コンサート機能
- その他（ ）

問11 新スタジアムに関するご意見があればお聞かせください

（ ）

ご協力ありがとうございました。回収の係員にお渡しいただきますようよろしくお願いします。

秋田経済同友会 スタジアム検討特別委員会